

長岡造形大学

Nagaoka Institute of Design

Guide 2021



「思考」と「創造」が織りなす、

幸せのかたち。

？

考えることは、好きですか

例えば、お気に入りの商品やふと目に留まったものに
「どうしてこの色と形なんだろう」「自分だったらこうしてみたい」
そんなふうを考えワクワクした経験はないでしょうか。

？

創ることは、好きですか

考えをめぐらせた先に何かを「生み出す」ことは、
創る人の心を満たし、
時には周囲の人々に喜びや感動を与える力も秘めています。

？

幸せにしたいと思う人がいますか

幸せにしたいと思う場所がありますか。
その人や場所が「もっとよくなる」ためにできること。
抱えている課題を見つけ、課題解決につながる方法を検討し、
必要なものやシステムを構築する。
その手法を、知りたいと思いませんか。

！

長岡造形大学なら、学べます。実践できます。

考え、創り、世の中に幸せを届ける。

それが私たちの考える「デザイン」です！

私たちは待っています、あなたとの出会いを。

デザインの新たな可能性を発見し、共に喜び合う日々を。

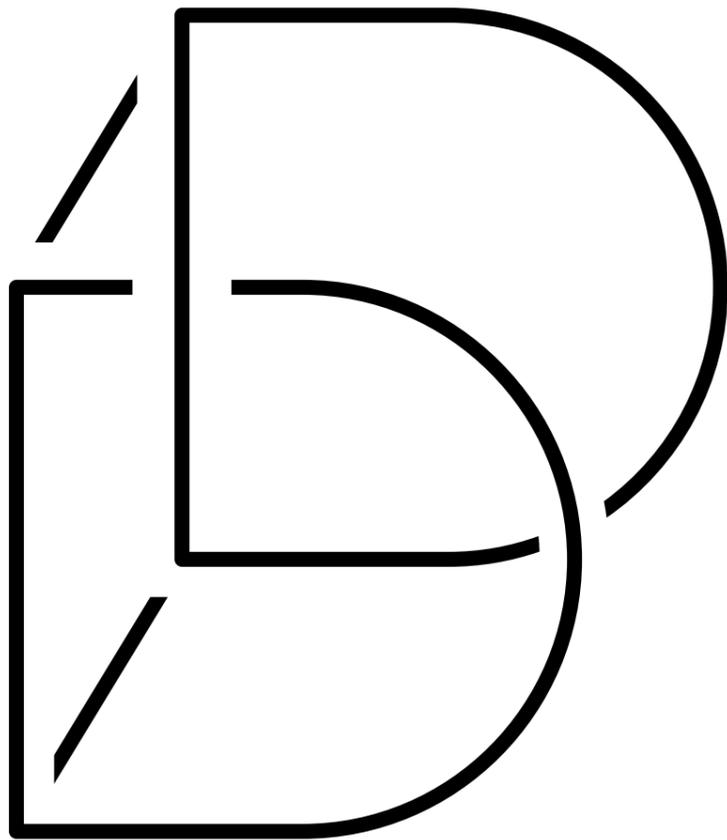
思考する。創造する。長岡造形大学。

長岡造形大学

デザイン教育の2つの柱

創造

豊かな感性・発想力と確かな造形力・表現力によって、美しいもの、魅力的なもの、独創的なものを生み出す力を育みます。また、アイデアやイメージなどを見える化し、解決策をカタチにする力を育みます。



思考

問題の発見、問題の定義、解決策の提案、試行・試作、検証、実現というプロセスによって、新たな価値を創り出す力を育みます。また問題解決プロセスを創造的に企画・調整し、推進する力を育みます。





目次

学科と4年間の流れ	6
基礎を固めて可能性を広げる 初年次教育	8
地域を舞台にデザインを実践的に学ぶ	10
学科紹介	
プロダクトデザイン学科	12
視覚デザイン学科	22
美術・工芸学科	32
建築・環境デザイン学科	42
Campus Life	52
学生団体（部・サークルなど）	54
学生サポート	56
NIDの進路	58
2018年度卒の進路状況	59
主な就職実績	60
2020年春から働く卒業生	62
大学院	64
教員紹介	66
入試情報	70
学生生活データ	72
授業料等	73
NID Campus	74
NIDの周辺施設	75
学長メッセージ	76
建学の理念	77
沿革	77
NIDへのアクセス	78

造形学部

プロダクトデザイン学科

身のまわりにある“もの”の
デザインを学ぶ

プロダクトデザイン学科では、問題を発見することからその解決策を「カタチ」として創造することまで、知識・表現技能をトータルに修得します。
機能や外形だけではなく、使う人が笑顔になるプロダクト（製品）をつくることを目指します。

対象となる主な分野

家電・情報機器
自動車
家具
日用品
テキスタイル
ファッション

取得可能資格

学芸員

視覚デザイン学科

あらゆる“目で見えるもの”の
デザインを学ぶ

視覚デザイン学科では、発想力・想像力・創造力・発信力をトータルに修得します。コンピュータを使ったデジタルから手で描くアナログまで、表現方法を選ばない力を身につけ、視覚表現を通して人と人、そして人と社会をつなぐ懸け橋となることを目指します。

対象となる主な分野

広告
ブランディング
Web・アプリ
エディトリアルデザイン
写真
映像
イラストレーション・グラフィック

取得可能資格

学芸員

美術・工芸学科

手で“描く”
“つくる”を学ぶ

美術・工芸学科では、専門領域の探求を基盤としつつ、絵画、彫刻、工芸分野を横断的に学びます。
各分野の素材における特性や表現方法を身につけ、グローバルな視野に立って社会へのメッセージを多様な表現で届けることを目指します。

対象となる主な分野

絵画
版画
彫刻
彫金
鍛金
鍍金
ガラス

取得可能資格

学芸員
中学校教諭一種免許状（美術）
高等学校教諭一種免許状（美術）

建築・環境デザイン学科

人々を取り巻く
“空間”のデザインを学ぶ

建築学を軸にしたカリキュラム構成で、どの分野を専攻しても一級建築士の受験資格取得を可能にしています。
広く自然や環境という視点を持って、快適で美しい空間をつくることを目指します。

対象となる主な分野

建築
都市計画・まちづくり
インテリアデザイン
ディスプレイデザイン
ランドスケープデザイン
文化財建造物保存

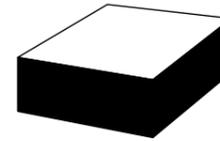
取得可能資格

学芸員
一級建築士受験資格
二級建築士受験資格
木造建築士受験資格
インテリアプランナー登録資格
一・二級建築施工管理技術検定試験受験資格
一・二級造園施工管理技術検定試験受験資格
RLA: 登録ランドスケープアーキテクト受験資格

4年間の流れ

基礎から横断的に学ぶことで広い知識と技術を身につけ、
そのうえに自らの専門分野を核とした技能を構築し、
専門にとらわれず、柔軟に発想しながら課題を解決する力を獲得します。

1年次

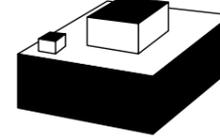


あらゆる創作活動に共通する

基礎造形力を身につける。

学びの目標やプランを明確にする。

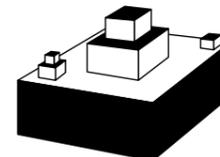
2年次



所属学科の専門分野を幅広く学ぶ。

修得した基礎造形力をもとに所属学科の専門分野について幅広く学ぶ。
自らの専攻分野以外で興味がある分野についても学べる。

3年次

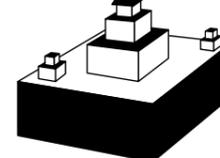


選択した専攻分野の知識・技術を高める。

キャリアプランを明確にする。

学科ごとに
2コースに分かれる

4年次



専攻分野の知識・技術を高め

集大成である卒業研究に取り組む。

それぞれの進路へ

基礎を固めて 可能性を広げる

初年次教育 Basic Program

「観る」

「描く」

「創る」

主な実習内容

全学科

描写（幾何形態・静物・人体等）

色彩基礎・色彩構成

図面基礎・立体構成

学科ごと

描写・パース着彩

写真・映像

図面・モデリング・模型制作・立体構成

グラフィック



造形活動の基礎力の修得（基礎造形実習）

あらゆる造形活動の基礎となる「観る」「描く」「創る」を、デッサンや色彩・立体構成などの実習を通して学びます。この基礎造形実習は年間を通じて毎日行い、全専任教員が指導にあたります。確かな基礎力を身に付けることで、その後の専門性を最大限に高めていくことができます。

コンピュータを用いた表現技術の獲得

基本的なコンピュータ操作から、Illustrator、Photoshopなどのグラフィックソフトの基本技術を学びます。

考え、表現する力を身に付ける

英語や論理学など、各学科や専門分野にとどまらない幅広い教養を身に付けるカリキュラム構成です。

各専門分野の基礎知識・技術の修得

基礎造形力、コンピュータ技術、幅広い教養力の修得と並行して、各学科で必要とされる基礎知識・技術も初年次から学んでいきます。



一日の流れ

午前：基礎造形実習Ⅰ（前期）・Ⅱ（後期）

午後：専門教育科目・外国語・教養科目

一年の流れ



デザインを実践的に学ぶ

地域と連携した多様なプロジェクトを通して、学生たちはデザインを実践的に学んでいます。
様々な人たちとの関わりや、実社会の課題に真正面から向き合うことで磨かれる、コミュニケーション力、考察力、行動力…。
地域で学ぶ経験は、世界をデザインする力に変わります。



長岡米プロジェクト

長岡市農水産政策課との連携プロジェクト。地域資源「長岡野菜」の魅力进行调查・発信するプロジェクトを経て、新たに「長岡米」をテーマに取り組みました。
米農家の方々や酒造メーカーへの訪問・取材、米づくり体験、イベント出展等とおして長岡米への理解を深め、発信ツールとしてフリーペーパーやすごろく、カレンダーへ展開・制作するアイデアが生まれました。

「トキタータン」プロジェクト

トキをテーマに新潟オリジナルのタータンをデザインするプロジェクト。
実際にトキが息づく環境を見学してイメージを膨らませ、繊維産業が盛んな新潟の地元企業と連携して様々な製法や素材で制作しました。
県内で約7万世帯が利用する子育てサポート「トキっ子くらぶ」の会員証にも採用され、地域の新たなアイデンティティとして今後の広がりが期待されています。



「長岡芸術工事中」

空き店舗を利用した展示スペースとアトリエ、スタジオ、シェアハウス、オルタナティブ・スペースなど、長岡の「まちなか」に様々な拠点を見出して、NIDの学生・卒業生を中心に作品展示や公開制作、ワークショップ等を行うアートプロジェクト。
ゲストアーティストとのコラボレーションや、まちなかを散策しながら拠点を巡るツアーなど、少しずつ街にアートシーンが広がっています。

farm miel project

ラオス人民民主共和国北部に位置するシェンクアン県では、森林破壊や不発弾汚染などの問題が地元住民の暮らしを脅かしています。このプロジェクトでは、養蜂を現地の新たな産業の一つとすることを目的に、日本のNPOや企業、現地政府機関と連携しながら、地元住民への環境教育ワークショップやハチミツの商品開発、ハチミツの加工・販売拠点の整備などを実施しました。

プロダクトデザイン学科

Product Design

プロダクトデザイン学科では、自動車、家電、日用品のような工業製品から手作りのものまで、製品デザインを幅広く学びます。



身のまわりにある“もの”の
デザインを学ぶ

学べる分野

家電・情報機器、自動車、家具、日用品といったプロダクトをデザインする上で必要な力（スケッチや図面、CG、材料や素材の知識など）を培います。たとえば実習授業では、1年次後半の課題は「イメージを形にする」。速そうな形、やさしそうな形のように抽象的なテーマに対して、スケッチを描き、立体化し、教員の指導を受けながら洗練させて、最終的にイメージを的確に表現した完成度の高い形を作り上げるという工程を経験します。



家電・情報機器



自動車



家具



日用品



テキスタイル



ファッション

テキスタイルやファッションは素材を知り、基本的な技法を知ることから始まります。織る、染める、縫うなどの基本を知識としてだけでなく、体感的に知ることで、はじめて自分の思いを形にすることができるようになります。

1年次、織は卓上織機で虹色の経糸に任意の緯糸を織り込み織物の構造と織色を、また染は絞り染めを通して、布に色が染まる感覚を体験します。縫うことに関しては、異なる生地によるトートバッグ制作の中で色や質感の組み合わせを修得します。2年次前期には、化学繊維布を用いて染色後、その特性を活かした独自の加工を行い、自由に製品を提案する実習を行っています。

さらに2年次の前期は、身近で具体的な道具を機能的な側面に配慮しながら提案。後期は既存の製品とその使われ方を調査した上で、新しい道具のデザインに取り組みます。

そして3年次は「実際に社会にあるテーマをもとに製品をデザインする」といった、産学協働を念頭に置いたデザイン演習を行います。シンプルなところからスタートし、徐々に段階を上げながら、考え、発想し、具現化し、検証を重ねることでプロのデザイナーに必要な素養を身に付けます。

授業内容

プロダクト系の課題と

テキスタイル・ファッション系の課題を行います。

テキスタイルやファッション分野を含むのは大きな特徴です。

1年次前期に全学科共通で造形の基礎力を養った後、後期からはプロダクトデザインの基礎を学びます。

2年次前期はコースに分かれずにプロダクト系の課題とテキスタイル・ファッション系の課題を行います。後期からは実質的に「プロダクトデザインコース」と「テキスタイル・ファッションデザインコース」を選択してより専門的な知識を身に付けていきますが、3年次まではコースの変更ができるように配慮し、またコースに分かれた後でもプレゼンテーション（課題発表会）は2コース合同で行うようにして、広い視野をもって学べるように配慮しています。

授業は実習・演習が中心でマンツーマンで指導。「イメージを形にする」「機能から発想する」「社会的な課題を解決する」といった段階を踏みながら、デザイナーとして活躍できる実践的な力を身に付けていきます。



専門教育の流れ

プロダクトデザイン学科	1年次		2年次		3年次		4年次
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期・後期
教養科目	スポーツ 英語中級Ⅰ 英語中上級Ⅰ 英語オーラルコミュニケーションⅠ,Ⅲ,Ⅴ,Ⅶ 論理学	保健体育講義 英語中級Ⅱ 英語中上級Ⅱ 英語オーラルコミュニケーションⅡ,Ⅳ,Ⅵ,Ⅷ 情報リテラシー 統計学 基礎ゼミ	社会心理学 日本文化論 英語上級Ⅰ 現代社会論 社会起業	美術論 文化人類学 環境と社会 法学（日本国憲法） 地域文化論 科学技術論 英語上級Ⅱ キャリア計画実習Ⅰ	キャリア計画実習Ⅱ	哲学	文化人類学
専門教育科目 [学部共通]	基礎造形実習Ⅰ（描写） 基礎造形実習Ⅰ（造形） 基礎造形実習Ⅰ（素材） 基礎造形実習Ⅰ（デザイン） 基礎造形実習Ⅰ（複合造形） デザイン概論	色彩学					
クロス実習			視覚 A 美術・工芸 A 建築・環境 A	視覚 B 美術・工芸 B 建築・環境 B			
学科系	日本美術史 視覚デザイン概論	西洋美術史 形態デザイン論 美術・工芸概論 人間工学 建築・環境デザイン概論	現代芸術論 美術解剖学 メディア概論 視覚デザイン特別講義 都市論 インテリア 空間安全論 文化財学概論 緑地環境計画	美術・工芸特別講義 商品記号論 ユーザインタフェースデザイン論 マーケティング論 広告論 都市デザイン 居住論 建築史 建築・環境デザイン特別講義	デザイン感性工学 サインデザイン論 パッケージデザイン演習 博物館概論	デザインマネジメント 知的財産権論 機構学 スノーブラン	
地域・社会 連携系			地域協創演習 A インターンシップ A ボランティア実習 A	地域協創演習 B インターンシップ B ボランティア実習 B	地域協創演習 C	地域協創演習 D	
プロダクト デザイン学科 科目	プロダクトデザイン概論 プロダクトコンピュータ基礎演習	基礎造形実習Ⅱ（描写） 基礎造形実習Ⅱ（造形） 基礎造形実習Ⅱ（素材） 基礎造形実習Ⅱ（デザイン） プロダクトコンピュータ演習 プロダクトスケッチ実習Ⅰ	プロダクトデザイン特別講義 プロダクトデザイン基礎実習Ⅰ プロダクト材料学 プロダクトスケッチ実習Ⅱ プロダクト3DCG演習Ⅰ	プロダクトデザイン基礎実習Ⅱ（A） プロダクトデザイン基礎実習Ⅱ（B） 生産技術論 プロダクトCAD演習 プロダクト3DCG演習Ⅱ ファッション画実習 テキスタイル・ファッションCAD演習	プロダクトデザイン演習Ⅰ テキスタイル・ファッション演習Ⅰ ゼミⅠ	プロダクトデザイン演習Ⅱ テキスタイル・ファッション演習Ⅱ ゼミⅡ	卒業研究Ⅰ・Ⅱ （通年）

テキスタイル・ファッション演習Ⅰ

課題テーマに対し総合的なデザイン提案を行います。ものの形や色といった外在的な要素だけでなく、プロダクトデザイナーとしての発想力や企画力、プレゼンテーション力といった幅広いスキルを学ぶことができます。

この授業内では、他大学や企業と協同授業を行うこともあり、学外への広がりを意識したより実践的なデザイン提案が求められます。

また、この演習以外にテキスタイルとファッション分野の演習が開講され、プロダクトデザインを広義的に学べる環境があります。自分の感性や興味を信じて能動的に行動することが、デザイナーとしてより豊かな成長に繋がると思っています。



海谷 直寿 Kaiya, Naotoshi

プロダクトデザイン学科4年
出身学校：山形南高等学校（山形県）

プロダクトデザイン基礎実習Ⅰ

この授業では、3つの作品を制作しました。プロダクト系では「調味料入れ」「片手で使えるプロダクト」の2課題をデザインをし、テキスタイル系からは「不織布」の性質を探り、その特徴を生かした作品作りに取り組みます。

実際に制作したプロダクトを、学生それぞれが伝え方を工夫してプレゼンテーションをします。課題をこなすだけでなく、その過程で「人」と「モノ」の関わりの大切さを学ぶことができます。そして、将来プロダクトデザイナーとして活躍するために必要なスキル・プロセスなど、多くを学ぶことができる実習だと思います。



谷川 優一郎 Tanikawa, Yuichiro

プロダクトデザイン学科3年
出身学校：益田清風高等学校（岐阜県）



長岡籐家具研究会（遊休アイテム復刻プロジェクト）

日本の家具として初めてニューヨーク近代美術館（MoMA）の永久収蔵品に加えられた剣持勇のアームレスチェアなど、巨匠たちのデザインした籐家具を製造する会社が長岡にあります。その会社で今は生産されなくなってしまった製品の図面やカタログを分析して、学生の視点でのマッピング作業を

行い、そこで整理されたことを基に、アイテムを選定して現在のライフスタイルでも通用するようリデザインしました。その成果は、東京ビッグサイトで開催された日本最大級の国際インテリア見本市 JAPANTEX にて展示され、展示ブースの企画・設計も学生たちが担当しました。

10年後のプロダクトやサービスの提案「NEXT MEMORY」

デジタルテクノロジーが発達し、人々の暮らしに深く浸透した10年後の社会を想定し、より進化したデジタルネイティブの世代が何に共感し、何に魅力を感じるのか？また、10年後の世の中はどのような技術があり、どのようなモノやサービスで溢れて、どのような社会になっているのか？

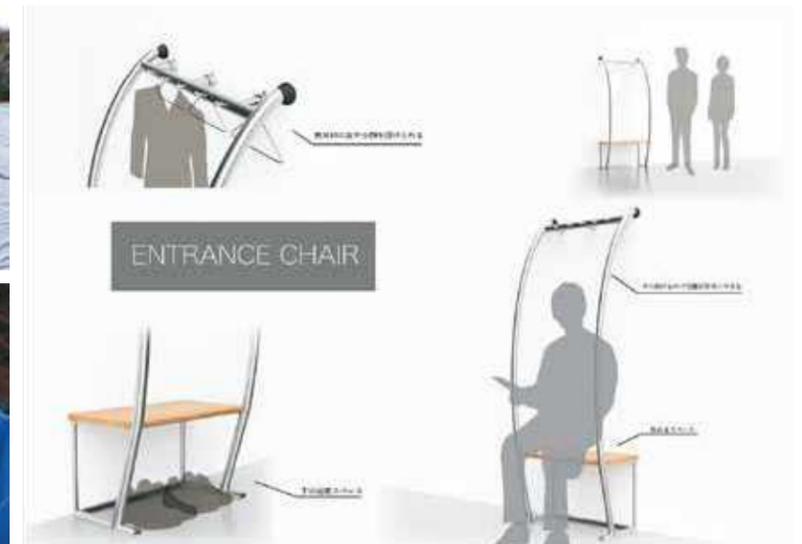
株式会社ニコン デザインセンターの協力のもと「NEXT MEMORY」をキーワードに10年後の近未来を想定したプロダクトデザイン・サービスデザインにグループワークで取り組みました。



ファッションショー「Song line」

プロダクトデザイン学科ファッションデザインコースの学生が中心に企画し、ショーの運営は学科や学年の垣根を超えて集まった学生が、それぞれの個性を發揮し、力を合わせて一つのショーを作り上げました。特に今回は、音楽隊の生演奏や、ウォーキングの経路を工夫するなど、ショー全体の演出

にもこだわって取り組みました。会場は長岡造形大学第3アトリエ棟デッサン室で行われ、当日は約280人を超える方々にご来場いただきました。



生活用品提案プロジェクト

新潟県三条市にある川口工器株式会社は、収納家具を中心にオリジナル商品を企画、販売しています。本プロジェクトでは、会社の特徴やマーケットの状況などを考慮した上で、川口工器に相応しい提案を行い、学生が実社会の中で新商品を提案することの難しさと楽しさを学ぶことを目的に行われて

います。優秀作品に選ばれた学生はメーカーと話し合いながらアイデアの修正を繰り返し、商品化を目指します。昨年度は1作品が商品化され、今年度は5作品が商品化に向けて検討中です。

卒業研究



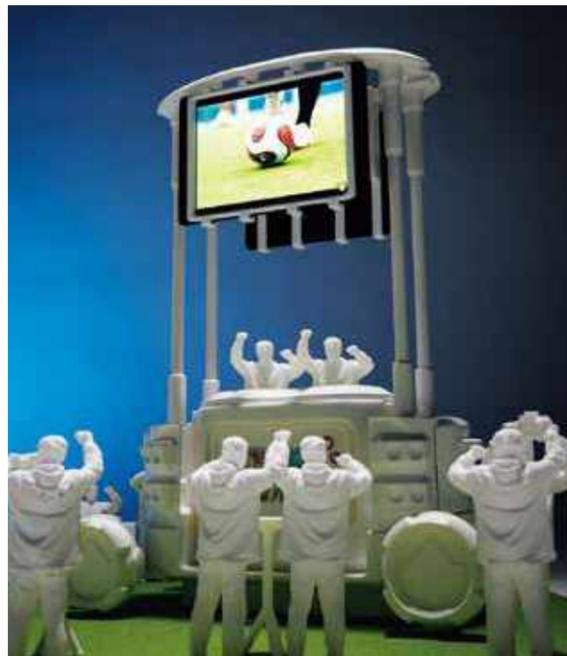
堀沢 佳緒瑠
「日本酒を包む風呂敷のデザイン」
-身体と身近にある道具を使った
織物の研究-



山本 実紗
「sedge」-菅を使った商品のブランディング-



加藤 誠史
「EX-SPO」-スポーツエンターテインメントにおけるモビリティの研究-



小口 悠子
「光花 (こうか)」-花+照明-



渡部 美有
「utsuroi」-お香を使った新しい時間のおくりかたの提案-



青山 祥康
「MONORIUM -モノリウム-」-「置く」ことでは引き出せない魅力の考察-



鈴木 愛
「BRICKS」-現実で組み替え、アプリ内で組み立てるブロックゲームの提案-



吉谷 早紀
「朽美 (きゅうび)」



万谷 晴香
「fleur, fruit」-身体と身近にある道具を使った織物の研究-

卒業後は...

※卒業学科名は現在の学科に相当する科名を記載しています。



現在の仕事内容

工業用粘土を使用し、自動車のデザインモデルの主に内装の造形を担当しています。デザイナーと意見交換をしながら安全・快適で美しい室内空間を模索しています。並行して3D CADを使用し実際の製品形状となる図面データまで手掛けています。

仕事のやりがい

責任者として開発した車両が販売された際に、周囲から「あれいいよね」といった言葉を聞けたときです。開発しているときは苦しい思い出も多いですが、その言葉をチーム員と共に感じたときに充実感に変わり、意欲に繋がっています。

1 | 2 | 3

1. 現行スイフト
2. 開発責任者として現行スイフトINTの内装空間全体を担当
3. JCMA 研鑽会 クレイモデラーの技術向上のために、車メーカー各社が揃い規定の課題に取り組むイベント。「あやとり」をモチーフに右手をクレイモデル、左手をCADデータにて「技術の伝統」と「ものづくりの楽しさ」を表現した。



現在の仕事内容

四輪自動車の内装造形を主に担当しています。デザイナーが描いたスケッチを基に、内装に関わる部品をクレイ（工業用粘土）で造形し、3D CADを使用して実際の製品形状となるデータ作成までを一貫して担当しています。

仕事のやりがい

自分が開発に携わった車を見かけると大変嬉しく思います。同じモデラーチーム、デザイナー、設計者といった多くの人たちと開発した車が実際の製品となり、街中を走っている姿を見た時の達成感と喜びは何物にも代えがたいです。

1 | 2 | 3/4

1. 新型ハスラー
2. 新型ハスラー内装クレイモデル写真。高い造形質感と機能性の両立を追求した。
3. 6代目ワゴンR内装。特長であるリアドアの傘立はモデルで検証を重ねながら開発した。
4. 3代目ソリオ内装。量感をコントロールし、開放感と充実感を表現。

五十嵐 暁人 Igarashi, Akihito

スズキ株式会社

出身学校：高志高等学校（新潟県）
卒業学科：産業デザイン学科（現：プロダクトデザイン学科）
受賞歴等：ハスラー：2015年次RJCカーオブザイヤー スイフト：2018年次RJCカーオブザイヤー



山下 健 Yamashita, Ken

スズキ株式会社

出身学校：新潟西高等学校（新潟県）
卒業学科：産業デザイン学科（現：プロダクトデザイン学科）
受賞歴等：エスクード（4代目）、ソリオ/ソリオバンディット（3代目）：2015年度グッドデザイン賞
ワゴンR/ワゴンR（6代目） スティングレー：2017年度グッドデザイン賞



現在の仕事内容

より快適ではたらくやすい「場」づくり提案のための、オフィス・公共空間の家具デザイン、設計を行っています。これまでに担当した製品はデスク・パネル・シェルフ等です。現場（工場）勤務を終え、現在はデザインメインで働いています。

仕事のやりがい

素材選び～設計までを考えて線を描いたものが形になる度に感動します。一日の中で最も長く過ごすオフィスで様々な人に使用されていると思うとやりがいを感じます。テレビや雑誌のオフィス家具に自然と目がいくようになりました。

1 | 2 | 3 | 4

1. 2018 Addsite 一部ラインナップ
2. 2019 Addsite 2次開発 ミーティングブースシェルフセット
3. 2018 Addsite (ABW それぞれの働き方に特化したブースシリーズ)
4. 2019 Addsite 2次開発 ルーフ+照明セット

渡邊 有花子 Watanabe, Yukako

株式会社 イトーキ

出身学校：中越高等学校（新潟県）
卒業学科：プロダクトデザイン学科
受賞歴等：Wemake × KOKUYO「当たり前を更新する、文具のデザイン」優秀賞受賞（2016年）



現在の仕事内容

年に4回あるコレクションのために、ハンドバッグ、財布、ベルトのデザインに携わっています。シーズンごとのコンセプトに合わせてリサーチ、デザインをし、職人たちと話し合いながら製品に仕上げていきます。世界のマーケットに向けて、ポッテガヴェネタの提案するスタイルとは何かを常に追求しています。

仕事のやりがい

イタリアにおける鞆産業は日本での「伝統工芸」に位置づけられると思いますが、巨大ファッションブランドビジネスの中で、デザインと職人技を融合させることにより「今の時代」を象徴する新しいプロダクトを生み出せることは大変貴重だと実感しています。

1 | 2 | 3

1. アイディアスケッチ/デザイナーそれぞれにデザイン方法がありますが、私の場合はオリジナルの形を実際にスタディーし、素材を考慮しながらデザイン提案をします。
2. さまざまな分野からインスピレーションを得て、ラフスケッチをしながらイメージを固めます。
3. 本社があるヴィチエンツァ。パツラディオ建築で有名な町であり、ユネスコ世界遺産に登録されています。

古川 紗和子 Furukawa, Sawako

ポッテガ・ヴェネタ s.r.l.

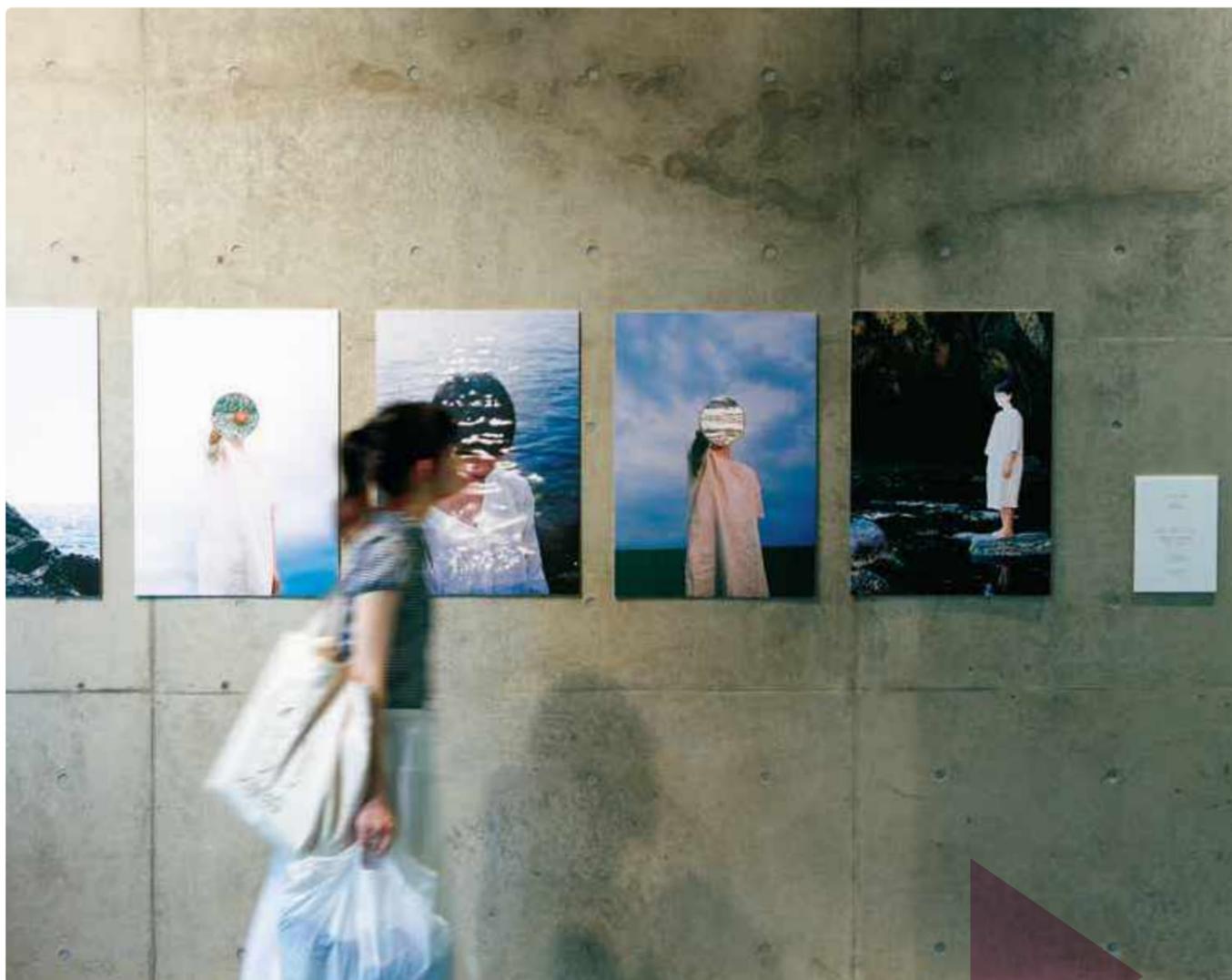
出身学校：長岡高等学校（新潟県）
卒業学科：産業デザイン学科（現：プロダクトデザイン学科）



視覚デザイン学科

Visual Communication Design

視覚デザイン学科は、広告、Web、写真、映像、グラフィックなどのヴィジュアルデザイン全般を学ぶ学科です。



あらゆる“目で見るもの”のデザインを学ぶ

学べる分野



広告

実際の商品をもとに、新聞広告やポスターの制作を行います。ターゲットを想定し、その商品をより魅力的に見せるアイデアの抽出や表現方法を学びます。



ブランディング

企業や商品ブランディングのためにシンボルマークやアプリケーションのデザイン制作を行います。その企業らしさ、商品らしさを想起させる知覚価値のデザイン方法を学びます。



Web・アプリ

様々なデバイスに対応したWebページやスマートフォンアプリでのサービス提案から構築を授業で取り組み、実際の制作を行っています。



エディトリアルデザイン

書籍や雑誌などの出版物の制作に必要な編集の仕組みを学びます。また実際の制作作業に欠かせない専用のアプリケーション「InDesign」の基本操作も修得します。最終的に書籍の装丁、雑誌のページレイアウト、小冊子などを制作します。



写真

デジタル一眼の使い方から、大型ストロボを使用する撮影スタジオでの物撮り、ポートレート（人物）撮影を学びます。



映像

ビデオカメラや一眼レフカメラによるスタジオや現場での撮影、ビジュアルエフェクトなどまでの編集、音響の扱いも含め、完成された実写映像の制作と表現に関する教育を行います。アニメーションでは同じく、内容と表現から制作過程までをジャンルに限らずコンペに出品できるクオリティまで学びます。



イラストレーション・グラフィック

イラストレーションは、ヴィジュアルコミュニケーションの一つの手段です。学生個々の表現手法を模索し、テーマに対していかに魅力的なアプローチができるかを考えます。

授業内容

基礎から学び、
 ヴィジュアルデザインで
 さまざまな課題を解決する力を
 養います。

1年次は、前期では全学科共通の「基礎造形実習」で造形の基礎を学び、後期には視覚デザイン学科独自の基礎造形実習を行います。「視覚コンピュータ基礎演習」ではコンピュータをツールとして使いこなす力を身に付けます。

2年次は、「視覚デザイン基礎演習」でアイデアを重視し、課題について百案考えるなど発想力・柔軟性を身に付けます。また、写真、描写、映像、Web、タイポグラフィから選択し、個々の必要とする能力を伸ばします。

3年次には、企業や地域の持つさまざまな課題を解決する広告やブランディング・グラフィックを中心とした「伝達デザインコース」、または個々の表現を活かしたヴィジュアルコミュニケーションに取り組む「表現デザインコース」を選択します。ゼミでは選択した教員から専門的知識を学びます。

4年次は個々の卒業研究のテーマを設定し、これまでに培った考え方・表現を用いて、集大成となる研究に挑みます。

このように学年ごとに力を蓄え、ヴィジュアルデザインでさまざまな課題を解決する力を養います。



専門教育の流れ

視覚デザイン学科	1年次		2年次		3年次		4年次
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期・後期
教養科目	スポーツ 英語中級Ⅰ 英語中級Ⅱ 英語中上級Ⅲ 英語オーラルコミュニケーションⅠ,Ⅲ,Ⅴ,Ⅶ 論理学	保健体育講義 英語中級Ⅱ 英語中上級Ⅱ 英語オーラルコミュニケーションⅡ,Ⅳ,Ⅵ,Ⅷ 情報リテラシー 統計学 基礎ゼミ	社会心理学 日本文化論 英語上級Ⅰ 現代社会論 社会起業	美術論 文化人類学 環境と社会 法学(日本国憲法) 地域文化論 科学技術論 英語上級Ⅱ キャリア計画実習Ⅰ		キャリア計画実習Ⅱ	哲学
専門教育科目 [学部共通]	基礎造形実習Ⅰ(描写) 基礎造形実習Ⅰ(造形) 基礎造形実習Ⅰ(素材) 基礎造形実習Ⅰ(デザイン) 基礎造形実習Ⅰ(複合造形) デザイン概論	色彩学					
クロス実習			プロダクトA 美術・工芸A 建築・環境A	プロダクトB 美術・工芸B 建築・環境B			
学科系	日本美術史 プロダクトデザイン概論	西洋美術史 形態デザイン論 美術・工芸概論 人間工学 建築・環境デザイン概論	現代芸術論 美術解剖学 メディア概論 プロダクトデザイン特別講義 都市論 インテリア 空間安全論 文化財学概論 緑地環境計画	美術・工芸特別講義 商品記号論 ユーザインタフェースデザイン論 マーケティング論 広告論 都市デザイン 居住論 建築史 建築・環境デザイン特別講義	デザイン感性工学 サインデザイン論 パッケージデザイン演習 博物館概論	デザインマネジメント 知的財産権論 機構学 スノーブラン	
地域・社会 連携系			地域協創演習A インターンシップA ボランティア実習A	地域協創演習B インターンシップB ボランティア実習B	地域協創演習C	地域協創演習D	
視覚デザイン 学科科目	視覚デザイン概論 視覚コンピュータ基礎演習	基礎造形実習Ⅱ(描写) 基礎造形実習Ⅱ(造形) 基礎造形実習Ⅱ(素材) 基礎造形実習Ⅱ(デザイン) 基礎造形実習Ⅱ(複合造形) 視覚コンピュータⅠ	視覚デザイン特別講義 視覚デザイン基礎演習Ⅰ 視覚コンピュータⅡ 写真 描写表現 映像Ⅰ	視覚デザイン基礎演習Ⅱ Webデザイン タイポグラフィ 映像Ⅱ 描写表現 視覚デザイン論	伝達デザイン演習Ⅰ 表現デザイン演習Ⅰ ゼミⅠ サウンドデザイン	伝達デザイン演習Ⅱ 表現デザイン演習Ⅱ ゼミⅡ コマース演習	卒業研究Ⅰ・Ⅱ (通年)

伝達デザイン演習Ⅰ・Ⅱ

伝達デザイン演習では、与えられたテーマから自分で企画を考え、制作までを一貫して行う授業です。

作品を作っていく上で、問題やテーマの背景を深掘りし、そこから出てきた要素をデザインで可視化するように心がけています。また、私がデザインしたものがユーザーに届いたときに、どんな感情や行動、そこから体験をもたらせるかを考えています。自分の考えた軸で、デザインが相手に伝わったときはとてもやりがいを感じる授業です。



久保 楓 Kubo, Kaede
 視覚デザイン学科4年
 出身学校：長岡大手高等学校（新潟県）

表現デザイン演習Ⅰ・Ⅱ

視覚デザイン領域における表現技法と技術を磨き、個々の持つ豊かな感性を活かして表現することを学びます。グラフィックデザインの知識や技術と感性を融合させ、視覚デザイン表現で提案し、社会と繋げて行くことを学んでいきます。その表現方法は、イラスト、写真、映像、デジタル等多岐にわたります。

また、表現デザイン演習Ⅰの成果を表現デザイン演習Ⅱに繋げ、最終的にはその成果を個人の作品集にまとめ、発表をします。



雨野 珠里 Ameno, Juri
 視覚デザイン学科4年
 出身学校：南砺福野高等学校（富山県）

学生の活動



「JAGDA 国際学生ポスターアワード 2019」で、金受賞！

今年から国際コンペティションとなった公益社団法人「日本グラフィックデザイナー協会」(JAGDA)が主催する「JAGDA 国際学生ポスターアワード 2019」は日本のグラフィックデザインの原点ともいえる B1 サイズのポスターコンペティションです。

今回の作品テーマは「LINE」。たくさん入賞・入選を果たしました。
 金：古沢菜月 色の境界線 (写真左)
 銀：大保菜南子、磯部和奏、菊地仁美、吉田智子
 審査員：秋山彰吾
 他入選 32 名



「おいしい東北パッケージデザイン展 2019」で 3 作品が入賞！

東北の豊かな風土や歴史によって生み出された魅力ある東北企業の商材を、「デザインの力」でさらに愛される商材にする「おいしい東北パッケージデザイン展 2019」において、2名3点の奨励賞と7名の入選を果たしました。

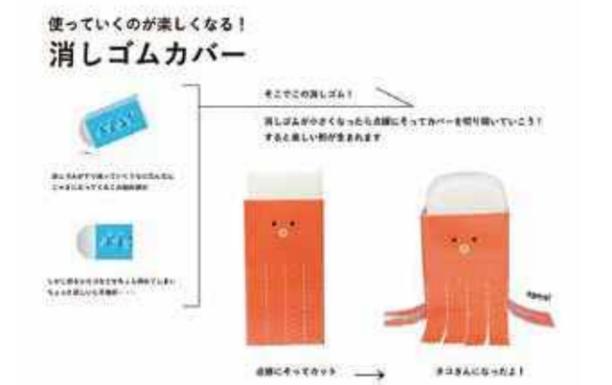
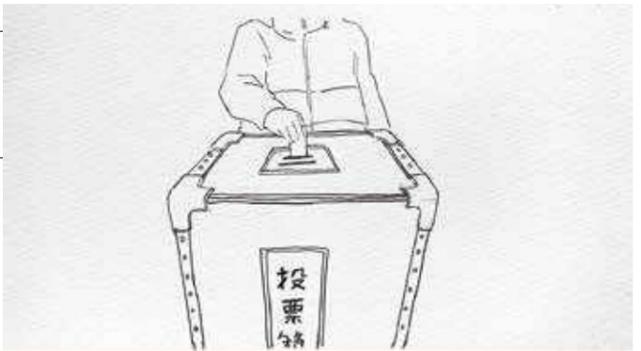
奨励賞：金井日那 「銀サケのオリーブオイル漬」
 「純米吟醸 豊国 千代寿」
 石坂桃佳 「ほたての正直」



第 16 回 AC ジャパン広告学生賞 グランプリ受賞

学生による公共広告の優れた作品を選ぶ「AC ジャパン広告学生賞」において、数年連続で多くの作品が優秀賞・審査員特別賞を受賞してきましたが、昨年度行われた「第 16 回 AC ジャパン広告学生賞」では、本学の学生がグランプリと優秀賞（4 作品）を受賞しました。

本学では、現代社会が抱える問題を独自の視点で捉え、映像化し、視聴者に届けることを目指して制作しています。30 秒という限られた枠の中で、より「伝わるメッセージ」を意識した映像表現を研究し制作に取り組んでいます。



「文房具アイデアコンテスト」で優秀賞

サンスター文具「第 24 回文房具アイデアコンテスト」、テーマ「OPEN」で優秀賞を獲得。消しゴムが小さくなったら、点線に沿ってカバーを切り開くとタコの形がうまれる仕組みを提案しました。優秀賞(一般部門)：川合絢子「使うのが楽しくなる消しゴムカバー」



「にいがたデジコングランプリ 2019」のグランプリ受賞

「にいがたデジコングランプリ 2019」の動画部門において、昨年度に引き続き「グランプリ」と「グランプリ(学生対象)」を受賞しました。「Welcome to Niigata よこそニイガタへ」のテーマでモーショングラフィック映像作品「HOT NIIGATA」と3分の手描きアニメーション作品「Toki」のほか、今回は2本の入選作品も選ばれました。



合同写真展 〇展

長岡造形大学×東京工芸大学×女子美術大学×多摩美術大学×中国伝媒大学による、合同写真展 〇展も 12 年目を迎えました。環境、立地、教育方針の異なる各校が、一同に集まり巡回する写真展を開催し、各校学生がプレゼンテーションも行うことで、お互いに学び、実りの多い機会となっています。

卒業研究



黒木 滉希
「思い出むすび」
CG表現を使ったキャラクターアニメーションの研究



清水 真美
「Expansion and Contraction」
動くグラフィック



武田 優美
「Mimics」
ゲレンデの影を印象的に見せるためのイラストレーションの研究



高橋 里衣
「floating figure」
採取した漂流物のプリコラージュによる表現研究



菊池 朝日
「生きるをおしえる」
故郷をはじめ東北の精神風土をいかした表現



幸田 連太郎
「生きてる間に揃うことはない」
歯車のズレによる一瞬の重なるの研究



小宮山 すす
「amasacare」
エイジングケアのきっかけとなる桃甘酒のブランディング



峯島 綾美
「COMPLEX」
女性が抱く容姿コンプレックスをテーマにした表現の研究



寺島 快地
「the stone」
写真による記憶の集積と呼びかけ



兒玉 朝花
「おもいでべんとうプロジェクト」
お弁当をモチーフとした親子のコミュニケーションデザインの研究

IoTデバイスのプロジェクト設計/UI・UXデザイン
IoTデバイス開発 / 総合ディレクション (2019)



衣料用洗濯洗剤「トップ ハレタ」のブランドコミュニケーションに合わせてIoTデバイスを開発。
商品ボトルをデバイスから持ち上げると、外干しすべきか、部屋干しすべきか、その日の天気に合わせてお知らせ。
商品を戻すと専用アプリに洗濯の豆知識が送信されたり、残量が少なくなるとめかえタイミングを通知するなど、日々のお洗濯を楽しくサポートする。
実際に1,000名の一般生活者に使ってもらい、洗濯の頻度や時間帯のデータを取得・解析。
クリエイティブアイデアで、今まで取れなかったデータを取得するという新たな取り組みを主導した。

■スタッフ: 福井知右(プランニング、総合ディレクション)、八木彰香(プランニング)、小川達也(プランニング、データ分析)、林宏介・吉田苑佳(制作プロデュース)、阿部達也(クリエイティブディレクション)
小松定司(デザイン)、計良周一(テクニカルディレクション: データ設計、サーバ関連)、岩崎弾(テクニカルディレクション: デバイス、量産関連)、福岡清伸(アプリ制作プロデュース)、佐藤恵一(アプリデザイン)
■制作会社: 電通デジタル、ピラミッドフィルムアドラ、セイロップ ■クライアント: ライオン株式会社

現在の仕事内容

広告代理店にて、マス・デジタル領域を超えて、広告の企画・ディレクションおよびコミュニケーションデザインを担当。企業の抱える課題を解決するためのアイデアを考え、必要な手段と経路を設計して制作を指揮します。

仕事のやりがい

自分の企画・設計した広告コミュニケーションが話題になったり、社会にいい影響を及ぼしたりすること。SNSでの反響や、実際に楽しんでもらっている現場を見ると、この仕事をやってよかったな、と思います。

福井 知右 Fukui, Toshiaki

株式会社 電通

出身学校: 富士高等学校 (東京都)
卒業学科: 産業デザイン学科 (現: 視覚デザイン学科)
受賞歴等: 読売新聞広告大賞、日経広告賞、グッドデザイン賞、AD STARS 金賞、モバイル広告大賞等



現在の仕事内容

主にNB(ナショナルブランド)チームリーダーとして、メンバーと共に商品の企画開発、設計を行っています。新商品の開発や、既存品のリニューアル、季節限定品の企画設計等、マーケティングから製品の形状や味わい、パッケージデザインまで多岐に渡る業務に携わっております。

仕事のやりがい

手掛けた商品が全国のスーパーに陳列されている様を見たときは嬉しかったです。商品を購入してくださる方を見かけたときや、「美味しいね、いい商品だね」とお客様から沢山のお声を頂けることにやりがいを感じています。

1 | 2 | 3

1. 今春発売予定の新商品。素材そのものの味わいを大切に商品です。
2. 東日本大震災被災地、福島県南相馬市の子供たちと一緒に作りました。今年で8年目になる取り組みです。
3. 入社間もない頃に携わった商品(個包装デザイン)。弊社のロングセラーです。

藤塚 美奈子 Fujitsuka, Minako

岩塚製菓株式会社

出身学校: 長野吉田高等学校 (長野県)
卒業学科: 産業デザイン学科 (現: 視覚デザイン学科)



現在の仕事内容

インクジェットプリンターに関わる製品・サービスのデザインを担当しています。プリンター本体やインクカートリッジ、写真用紙などのパッケージデザイン、プリントを楽しむための様々なコンテンツの制作も担当しています。

仕事のやりがい

商品企画や設計、現場スタッフなど、様々な立場の人と関わって一つの製品・サービスを生み出せることに楽しさを感じます。また、環境問題への対応などの大きなプロジェクトに参加し、デザインで貢献できる機会が増え、とてもやりがいを感じています。

1 | 2 | 3

1. インクジェット用紙のパッケージ
2. リユース可能なインクボトルの展示会用サンプル
3. おうちでつくる同人誌 小説用表紙テンプレート

松田 明莉 Matsuda, Akari
キヤノン株式会社

出身学校: 富山第一高等学校 (富山県)
卒業学科: 視覚デザイン学科



美術・工芸学科

Art and Craft

「美術表現」（絵画・版画・彫刻）と

「クラフトデザイン」（彫金・鍛金・鋳金・ガラス）を学びます。



手で“描く”
“つくる”を学ぶ

学べる分野

美術・工芸学科では、専門領域の探求を基盤としつつ、絵画、彫刻、工芸分野を横断的に学びます。

各分野の素材における特性や表現方法を身につけ、グローバルな視野に立って社会へのメッセージを多彩な表現で届けることを目指します。



絵画

絵を描くこと全般と、古典技法から今日的なイメージの表現まで、芸術領域における様々な媒体を各自の興味に応じて選択し、主体的に探求します。さらに表現の本質を理解し、社会における役割を捉え、卒業後の生き方の礎とするべく学内外での発表、展示などの活動にも取り組むことができます。



版画

版画は、複数印刷できる場所だけが価値ではありません。支持体やインクの素材をもつ、物質的特性を活かした作品制作も特徴の一つです。銅板やシルクの布を通すことで、思った通りの表現から少しずれるところに面白みがあると思います。



彫刻

彫刻の歴史、造形技術や表現手法を実践的に学ぶことはもちろん、自分の考えをもとに幾多ある素材・材料・手法の中でどのような表現を試み、自分以外の世界と通じていくのか、彫刻を主軸にもものごとを捉え直し、問いかけを繰り返しながら制作を続けることで探っていきます。



彫金

彫金は鑿たがねという道具を用い「彫り」「打ち出し」「象嵌どうがん」といった緻密な表現技法を継承してきた分野です。今日では先進的加工法や新素材による表現が加わりながら、伝統的作品からジュエリー、クラフト、アート作品と多岐にわたる表現が展開されています。



鍛金

鍛金では鋳起・絞り技法や鍛造技法などを主に学ぶことを目的としています。長岡市に隣接する燕市・三条市における「鋳起銅器」の技術は伝統工芸品にも指定されているものです。本領域では、これらの技法や知識に触れることで、多様な金属素材と技術を用いて自らの発想による作品制作を行う力を養います。



鋳金

鋳金は原型を元に鋳型を造り、その鋳型に熔解した金属を流し入れ、冷やし固めて金属造形物にするものです。本領域では蠟を用いて原型制作を行う「蠟型石膏埋没鋳造」の技法を軸に、ブロンズや真鍮、アルミニウムなどの非鉄金属素材を利用して、多彩な表現による作品制作を行います。



ガラス

暮らしを彩る器からアートまで、ガラスを使った幅広い表現を学びます。吹きガラス、切子、ガラス鋳造などの技法を経験する中で、自分と向き合い表現したいものを見つけるとともに、他者への視点も育みます。もろくてはかなく壊れやすいガラスだからこそ、人へのやさしさや、暮らしを豊かにする方法を考え、制作することを大切にしたいと考えるからです。また、エコの視点から注目されている、リサイクルガラス素材を使った作品づくりも行っています。

授業内容

専門分野を探究するだけでなく、「手でものをつくること」(造形)をベースに、知識や技術を全体的・横断的に培います。

1年次は全学科で行う「基礎造形実習」で基礎的な力を養います。続いて2年次前期の「美術・工芸基礎演習」では、各領域の基礎的な造形力や表現力を実材と技術を通して制作していきます。幅広いものづくりを経験する中で、素材の特性を知り、組み合わせ、造形する力を培います。

2年次の後期に入ると自分の専門性を見極め、3年次に向けてコース(美術表現コース、クラフトデザインコース)を検討します。

3年次は選んだコースの演習やゼミに参加し、専門分野や領域の知識や技術をさらに高めます。ただ、他領域との境界がないのが本学科の利点。専門に捉われず自由に発想し、表現したいものに合った手段や素材を選び、作品づくりに励みます。



専門教育の流れ

美術・工芸学科	1年次		2年次		3年次		4年次
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期・後期
教養科目	スポーツ 英語中級 I 英語中級 II 英語中上級 I 英語中上級 II 英語オーラルコミュニケーション I, III, V, VII 論理学	保健体育講義 英語中級 II 英語中上級 II 英語オーラルコミュニケーション II, IV, VI, VIII 情報リテラシー 統計学 基礎ゼミ	社会心理学 日本文化論 英語上級 I 現代社会論 社会起業	美術論 文化人類学 環境と社会 法学(日本国憲法) 地域文化論 科学技術論 英語上級 II キャリア計画実習 I		キャリア計画実習 II	哲学
専門教育科目 [学部共通]	基礎造形実習 I (描写) 基礎造形実習 I (造形) 基礎造形実習 I (素材材) 基礎造形実習 I (デザイン) 基礎造形実習 I (複合造形) デザイン概論	色彩学					
クロス実習			プロダクト A 視覚 A 建築・環境 A	プロダクト B 視覚 B 建築・環境 B			
学科系	日本美術史 プロダクトデザイン概論 視覚デザイン概論	西洋美術史 形態デザイン論 人間工学 建築・環境デザイン概論	現代芸術論 美術解剖学 メディア概論 プロダクトデザイン特別講義 視覚デザイン特別講義 都市論 インテリア 空間安全論 文化財学概論 緑地環境計画	商品記号論 ユーザインタフェースデザイン論 マーケティング論 広告論 都市デザイン 居住論 建築史 建築・環境デザイン特別講義	デザイン感性工学 サインデザイン論 パッケージデザイン演習 博物館概論	デザインマネジメント 知的財産権論 機構学 スノーブラン	
地域・社会 連携系			地域協創演習 A インターンシップ A ボランティア実習 A	地域協創演習 B インターンシップ B ボランティア実習 B	地域協創演習 C	地域協創演習 D	
美術・工芸 学科科目	美術・工芸コンピュータ基礎演習	基礎造形実習 II (描写) 基礎造形実習 II (造形) 基礎造形実習 II (素材材) 基礎造形実習 II (デザイン) 美術・工芸概論 美術・工芸コンピュータ演習 プロダクトスケッチ実習 I	美術・工芸基礎演習 I (絵画) 美術・工芸基礎演習 I (彫刻) 美術・工芸基礎演習 I (工芸) 美術・工芸基礎演習 I (複合) 表示図法 プロダクトスケッチ実習 II プロダクト 3DCG 演習 I	美術・工芸特別講義 美術・工芸基礎演習 II 美術・工芸材料学 古美術研究 描写表現 生産技術論 プロダクト 3DCG 演習 II プロダクト CAD 演習	美術表現演習 I クラフトデザイン演習 I ゼミ I 美術工芸史 美術・工芸・デザイン分析	美術表現演習 II クラフトデザイン演習 II ゼミ II	卒業研究 I・II (通年)

美術・工芸基礎演習

最初は主に、「絵画」「彫刻」「工芸」に取り組みます。ここで、美術の基礎的な素材と様々な手法を理解することで、作品制作時に求められるスケッチ力、発想力、展開力などが、自然と身に付き、これからの作品制作や領域選択に役立ちます。後半から、美術表現とクラフトデザインから選択し、より専門的な技術・知識を身につけることができます。私は、この演習で感覚・センスともに養うことができました。それに加え、一人ひとりが自己の表現方法を探り、作品を制作することで、私自身も「私らしい表現とは何か」という疑問をほとんど解消することができました。私にとって大切な演習になりました。



丸岡 里会 Maruoka, Rie
美術・工芸学科3年
出身学校：入善高等学校(富山県)

美術表現演習

この授業で、私は「課題をこなす」という概念は捨てて「一人のアーティスト」として問題に取り組むとやりがいがあり楽しくなりました。テンペラ画などの古典技法を体験したり、見附市で展覧会の開催、グループでの作品制作、アーティストの活動・役割、アートと社会との係わりについて考察を深めたりと内容は充実しています。私自身、学生という立場に甘えていたのですが、グループワークや展示などで他人とイメージを共有したり、係わりながら活動することによって、私もアーティストなんだ、と実感しました。自分で考え、自らアクションを起こすことで、様々なことが面白く思え、どんどん能動的に行動できるようになりました。



小野澤 七星 Onozawa, Nanase
美術・工芸学科4年
出身学校：長野県軽井沢高等学校(長野県)

学生の活動



サフラン酒本舗倉庫内に大量放置された
廃ガラス瓶及び漆器をリプロダクト

長岡市摂田屋地区に古くから存在する機那サフラン酒本舗倉庫内に大量放置された廃ガラス瓶や漆器を利用し環境啓発を含むワークショップの企画及びリプロダクト（アップサイクル）を行いました。学外でのイベント販売やワークショップ、シンポジウムでの発表等を通し、今後の新しい価値観や思想を能動的に積み上げる授業です。



第70回記念群馬県美術展覧会
企業メセナ群馬賞

【第四部 工芸】 企業メセナ群馬賞
近藤瑞希 「春峽魚鱗」(2018年度卒業研究作品)



第48回新潟県芸術美術展 洋画部門
新潟県文化振興財団賞

【洋画部門】
新潟県文化振興財団賞 小飯田亜海「みーつけた！」(修士1年次作品)



椿の森ミニ SL 格納庫壁画制作「幾千の和」

本学学生の今井駿弥さんが、多世代交流で地域の歴史を伝えようと活動している「椿の森倶楽部」のミニ SL コンテナ格納庫に2m × 6mの壁画を他大学卒業生と共同で制作しました。



第53回日本七宝作家協会展 内閣総理大臣賞

内閣総理大臣賞 小西舞衣「my feelings」(フローチ：七宝、銀、銅)(2018年度卒業研究作品)



第5回鬼の造形大賞
特別賞(伊予銀行賞)

特別賞(伊予銀行賞)
佐川和暉「鬼面」(1年次作品)



アークベル県民アマチュア
絵画展 洋画部門

長岡市芸術文化振興財団賞
小飯田亜海「ミズハナ」(修士1年次作品)



第58回長岡市美術展覧会
彫刻部門 奨励賞・入選

奨励賞 鈴木結稀「女性」(3年次作品)
入選 水野 梓「まなざし」(3年次作品)
藤川夏樹「我思う」(3年次作品)

卒業研究



岩本 彩花 (版画)
「危機的状況に対するゆるやかな警告」



光延 咲良 (鍛金)
「響」
鍛金技法によるアクセシブルアートの制作



桑原 有里佳 (彫金) (修了作品)
「Movement #01」
感覚の可視化 - jewelry -



岩銅 菜々 (彫金)
「とこはな」
テクスチャーによる柔らかな質感表現と装身具の提案



佐藤 静香 (ガラス)
「雪のかけら」
ガラスと螺鈿蒔絵を組み合わせた表現の研究



竹口 凛太郎 (彫刻)
「みにくい あめふらし」
生命の溢れる流動性、変化における美的瞬間の発見



今井 初音 (鍍金)
「春、夏、秋、冬」
面を用いた造形表現



知久 悠葵 (ガラス)
「だれかの、いつか」
ガラスによる「暮らす人たち」の表現



堀松 明莉 (彫刻)
「もう一度 逢えたら」
他者を理解しようとする中で生まれる形の研究



傳田 みなみ (絵画)
「境界であり、自己」
心理学における外向性・内向性に関わる絵画表現

卒業後は...

※卒業学科名は現在の学科に相当する科名を記載しています。



1. TALENTE2013 出品。建築材の焼杉を原型に用いブロンズプレート
2. 自宅作業場



1. 高岡クラフトコンペティションにてグランプリを受賞した作品
2. 作業の一つ。ヤニ台に乗せて、タガネで装飾を入れていきます

現在の仕事内容

会社では、鋳鋼製品の鋳型の中子造型を担当しています。一般的な鋳物の中で、鋳鋼は鋳造が難しいとされています。そのため、製品一つひとつの造形方法が異なり、知識と経験が求められる仕事です。プライベートで年1回くらい作品の制作発表をしています。

仕事のやりがい

会社では、主に化学プラントなどで使用されている配管バルブを製造しています。表に出ない裏方的で地味仕事ですが、偶然自分の関わった製品を見かけた時、必要とされている仕事なのだと実感します。

現在の仕事内容

自宅工房にて、自分でデザインした金工作品、主にカトラーやアクセサリーを制作し、全国各地のギャラリーでの展示会、またショップなどで常設で販売しています。近年は海外での展示、販売も増えてきました。あと、主人と6歳と1歳の男の子がいるので、家事と育児も平行して行なっています。

仕事のやりがい

普段は工房に籠り、ひたすら制作していて、展示・販売は全てギャラリーの方やバイヤーさんにお任せしています。展示期間に在廊したり、お店に立たせていただいた時、お客様が自分の作品を見て楽しんでいただいたり、声をかけていただくことがとても嬉しいです。

大桃 洋三 Omomo, Yozo 阿尻製鋼株式会社

出身学校：長岡向陵高等学校（新潟県）
卒業学科：産業デザイン学科（現：美術・工芸学科）
受賞歴等：TALENTE2013（ドイツ）、日本クラフト展、工芸都市高岡クラフト、佐野ルネッサンス铸金展等



大桃 沙織 Omomo, Saori 金工作家

出身学校：所沢西高等学校（埼玉県）
卒業学科：産業デザイン学科（現：美術・工芸学科）
受賞歴等：高岡クラフトコンペティション グランプリ、日本クラフト展 入選



現在の仕事内容

ワイヤーワーク造形作家をしています。作品制作・展示などを行なっています。

仕事のやりがい

作品が売れたときです。

1 | 2 | 3

- Mirror 900×900mm 銅線・金メッキ・木製パネル
- Crest: mirror 300×300mm 銅線・金メッキ・木製パネル・和紙
- sym11 70×53×111mm 真鍮線

山田 命佳 Yamada, Michika

作家

出身学校：与板高等学校（新潟県）
卒業学科：産業デザイン学科（現：美術・工芸学科）



現在の仕事内容

特許庁で、創作されたデザインに対して知的財産権として独占的に利用できる権利（意匠権）を付与するか否かの審査をする「意匠審査官」という業務に携わっています。意匠審査官は、特許庁へ出願される様々な製品デザインの審査を通じて、企業のビジネスやデザイナーの創作を支え、ひいては我が国のイノベーションを円滑に回す役割を担います。

仕事のやりがい

「デザイン」という言葉が内包する意味及びその社会的役割は日々拡大し続けており、そのような動向に応じて、デザインを権利として保護・活用する仕組みも不断の整備が求められます。意匠審査官は、行政官としてデザイン振興等の施策の企画立案、国際業務、法律改正等の行政事務に携わる機会もあり、未来を見据えたデザイン創作の環境整備に広く携わることができることに仕事の意義を感じます。



長岡造形大学授業「知的財産権論」の中でのデザインを保護する制度の説明の様子

藤澤 崇彦 Fujisawa, Takahiko

経済産業省 特許庁

出身学校：船橋高等学校（千葉県）
卒業学科：産業デザイン学科（現：美術・工芸学科）
受賞歴等：勲系形材・ものづくり展 第4回：東京都知事賞 第5回及び第6回 文部大臣奨励賞（大賞）／グループ展「4styles」（新潟県立近代美術館）／第2回 佐野ルネッサンス铸金展／東京藝術大学大学院 研究生修了／Chiba Art Flash [形を突きくずすかたち]／個展（企画展）[用を容れるかたち]／英国キングストン大学アート&デザイン&建築学部 客員研究員／外務省 経済局 国際貿易課 知的財産室 出向／経済産業省 商務情報政策局 生活文化創造産業課 デザイン政策室 出向／東京大学 法学部 聴講生（行政法Ⅰ及び知的財産法、単位取得）



建築・環境デザイン学科

Architecture and Environmental Design

建築・環境デザイン学科は、建築、都市計画・まちづくり、インテリアデザイン、ディスプレイデザイン、ランドスケープデザイン、文化財建造物保存を学ぶ学科です。



人々を取り巻く
“空間”のデザインを学ぶ

学べる分野



建築

住宅や公共施設、店舗や大規模な商業施設など、様々な建築物のデザインや意匠、建築計画、構造計画について学びます。建築と環境を学べる学科という特性を活かし、建物単体で捉えるのではなく、周辺環境を見極め、ランドスケープデザインまで含めた「環境建築」を考えます。



都市計画・まちづくり

現存する都市やまちを良くしたり、空洞化が進むまちに人を集め、賑わいを取り戻すための方法を学びます。一方、地震国日本にとって重要な都市防災もテーマです。逃げ込む場所となる防災公園を地域の活性化に活かすなど、ハード、ソフト両面の学びを深めます。



インテリアデザイン

住宅やオフィスのようなプライベートインテリアから、商業施設や文化施設のようなパブリックインテリアまで、幅広く学びます。考えをコンセプトに落とし込み、プレゼンテーションする力を実践的に養います。



ディスプレイデザイン

ディスプレイの目的は「情報をいかに伝達するか」。ショーウィンドウや博物館などに対象物を置く際の、効果的な配置や照明法などを学びます。考えをコンセプトに落とし込み、プレゼンテーションする力を実践的に養います。



ランドスケープデザイン

「地域の潜在能力を利用して、その地域でしか成立し得ない環境を保全・創出する」というエコロジカル・ランドスケープの理念のもとで、自然環境の読み取り方、地域環境への負荷を軽減する地形改変と雨水活用方法、正しいスケール感覚で空間をデザインする手法を学びます。「人が1/2を造り、残りの1/2を自然に創ってもらう」という原則に従って自然環境の保全と開発の両立を図る価値を学びます。



文化財建造物保存

歴史的な建物の保存や活用について学んでいきます。まちなかにたたずむ建物などを調査して、価値を判断して文化財指定へ導きますが、対象は身近にある築50年を経た民家、町家、洋館にも及びます。歴史的建造物の修理現場を見学するとともに、実際の建物を調査し、改修案を考えます。古民家の再生、リノベーション、歴史的な町並みの保存・活用など領域は広く、まちづくりやインテリアデザインなど、他分野と連動させた学び方もできます。

授業内容

学生たちが様々な賞に恵まれるのは、まず徹底的にデザインに比重を置いているからです。

エキサイティングな演習により、**建築・環境における美しいデザイン、斬新なデザイン、伝統的なデザインを学びます。**

全学科共通の「基礎造形実習」を土台とし、手描きの製図、CADの製図を修得し、設計演習に応用します。1年次が終わる頃には、プロも驚くような設計表現を身に付けることができます。

1年次の後期から2年次の後期まで、全員が、建築・インテリア・都市計画・ランドスケープ・文化財建造物の具体的な設計課題を経験します。その結果、いろいろな環境空間を自分たちで考えられるようになり、プレゼンテーション力も向上し、自信がつけます。

3年次からは、「建築・インテリアコース」と「環境計画・保存コース」に分かれ、よりレベルアップした分析力、設計力、論考力を身に付けます。

どちらのコースに進んでも、所定の単位を取れば一級建築士受験資格が得られます。



専門教育の流れ

建築・環境 デザイン学科	1年次		2年次		3年次		4年次
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期・後期
教養科目	スポーツ 英語中級Ⅰ 英語中上級Ⅰ 英語オーラルコミュニケーションⅠ、Ⅲ、Ⅴ、Ⅶ 論理学	保健体育講義 英語中級Ⅱ 英語中上級Ⅱ 英語オーラルコミュニケーションⅡ、Ⅳ、Ⅵ、Ⅷ 情報リテラシー 統計学 基礎ゼミ	社会心理学 日本文化論 英語上級Ⅰ 現代社会論 社会起業	美術論 文化人類学 環境と社会 法学（日本国憲法） 地域文化論 科学技術論 英語上級Ⅱ キャリア計画実習Ⅰ		キャリア計画実習Ⅱ	哲学
専門教育科目 [学部共通]	基礎造形実習Ⅰ（描写） 基礎造形実習Ⅰ（造形） 基礎造形実習Ⅰ（素材） 基礎造形実習Ⅰ（デザイン） 基礎造形実習Ⅰ（複合造形） デザイン概論	色彩学					
クロス実習			プロダクトA 視覚A 美術・工芸A	プロダクトB 視覚B 美術・工芸B			
学科系	日本美術史 プロダクトデザイン概論 視覚デザイン概論	西洋美術史 形態デザイン論 美術・工芸概論 人間工学	現代芸術論 美術解剖学 メディア概論 プロダクトデザイン特別講義 視覚デザイン特別講義 都市論 インテリア 空間安全論 文化財学概論 緑地環境計画	美術・工芸特別講義 商品記号論 ユーザインタフェースデザイン論 マーケティング論 広告論 都市デザイン 居住論 建築史	デザイン感性工学 サインデザイン論 パッケージデザイン演習 博物館概論	デザインマネジメント 知的財産権論 機構学 スノーブラン	
地域・社会 連携系			地域協創演習A インターンシップA ボランティア実習A	地域協創演習B インターンシップB ボランティア実習B	地域協創演習C	地域協創演習D	
建築・環境 デザイン学科 科目	基礎数学 製図実習 建築・環境コンピュータ基礎演習	基礎造形実習Ⅱ（描写） 基礎造形実習Ⅱ（造形） 基礎造形実習Ⅱ（素材） 基礎造形実習Ⅱ（デザイン） 建築・環境デザイン概論 建築・環境デザイン演習Ⅰ 建築構法 建築・環境CAD実習	建築・環境デザイン演習Ⅱ 建築材料実験 建築計画Ⅰ 建築・環境CG実習Ⅰ 都市計画 測量学実習 住宅リフォーム論	建築・環境デザイン演習Ⅲ 構造力学Ⅰ 建築環境工学 建築材料 建築構造 建築計画Ⅱ 緑地環境設計 建築・環境CG実習Ⅱ 建築・環境デザイン特別講義	構造力学Ⅱ 建築設備 建築設計 エコロジカルプランニング 建築法規 建築・インテリア演習Ⅰ 環境計画・保存演習Ⅰ ゼミⅠ	建築施工 コミュニティデザイン 建築・インテリア演習Ⅱ 環境計画・保存演習Ⅱ ゼミⅡ	卒業研究Ⅰ・Ⅱ （通年）

環境計画・保存演習Ⅰ

この授業では、都市計画コースと文化財建造物保存コースに分かれて演習を行います。両コースともまちづくりに深く関わり、ソフトとハードの両面から提案を行い、時にはコース合同で課題に取り組むことがあります。保存コースでは基本的な模型制作から始まり、歴史的建造物や文化財建造物、さらにそれを有する地域を対象に保存・活用を学びます。その活用の仕方は一様ではなく、多種多様にあります。今まで受け継がれてきた建築の形、価値のある姿をどう保存し、その魅力を活かす最大限の活用を考え、歴史に新しいページを築くことができる演習です。



模型製作 伊勢神宮



町家の再生 こども食堂としての内装案（模型・平面）



白井 那瑚 Shirai, Nako

建築・環境デザイン学科4年
出身学校：高川学園高等学校（山口県）

建築・インテリア演習Ⅰ

この授業では里山と都市の2つの環境の設計を行います。「エコ・ヴィレッジ」という課題では、広大な里山の豊かな自然環境を活かして、地域に貢献するエコロジカル・ランドスケープを設計します。私は「作る、見る、遊ぶ」の要素を軸に地域の子供たちが、多様な自然と触れ合える環境を設計しました。「キッズ・ミュージアム」という課題では、建築コースの学生が設計を行ったキッズ・ミュージアムの周囲の街を対象地とし、市民の暮らしを豊かにするオープンスペースを設計します。私は密集した住宅地に、市民の憩いの場や建築と街を結ぶ橋を設計し、大胆な街づくりに挑戦しました。



キッズ・ミュージアム



エコ・ヴィレッジ



小野寺 湧 Onodera, Yu

建築・環境デザイン学科4年
出身学校：宮城県本吉高等学校（宮城県）

学生の活動



摂田屋プロジェクト

醸造の町で、空襲から焼け残った長岡市の摂田屋地区の町おこしプロジェクトです。醸造関係の蔵と住宅が混在する地区で、観光ポテンシャルがあるのですが知名度はあまり高くありません。そこ

で、国登録有形文化財7棟を中心に、日本酒・醤油・味噌などを製造・販売する蔵や歴史的空間を観光客が周遊する仕組みを提案し、様々な企画を実施しました。



ハワイ大学建築学部との交流活動

ハワイ大学建築学部との交流で、2017年に6名、2018年にも5名、2019年には10名のハワイ大学の学生が来学し、NIDの学生とPeace Memorialをテーマに共同で作品を制作しました。その後、NIDの学生もホノルルに

行き、同様の制作をしました。ハワイ大学の引率教員シェラルタ准教授による興味深い講演もありました。



建築再生展に出展

東京国際展示場（東京ビッグサイト）にて2019年6月に開催された、第24回R&R建築再生展に、長岡造形大学の卒業作品を展示しました。その他にも日本建築学会・近代建築誌・レモン画翠などが主催する卒業作品展

にも出展しています。また日本建築家協会卒研コンクールでは多くの学生作品が受賞しています。



越後みしま竹あかり街道

旧三島町の古い街道約800mに、竹灯籠や竹と布を使った立体造形、廃ガラスを使った行灯などを展示し、古い街並みと竹あかりが調和した幻想的な光景を作り出し、長岡市を代表するイベントとして発展してきました。

地域協創演習の授業に加えボランティアも多数参加し、地元の人々と協働で行っています。企画から竹の伐採、制作、運営まで、一つのイベントを総合的に学修する場ともなっています。

卒業研究



松島 優大

死して尚、生を愛しむ - 帰寂する八尾旧町に尊厳死を弔う心象風景を -
 死とは、弔いとは、偲ぶとは。
 飛驒の山々から富山へのびる、八つの山の尾があることから名付けられた「八尾」。
 ここはかつて、火葬場や墓地在井田川沿いのいたるところにあった。
 それはまるで、「生」と「死」が対峙しているように。
 しかし現在、その姿はなく、50年後には、少子高齢化や宗教観の変化により、
 八尾の存在自体が亡くなるという。

そこで、50年後の名を喪う八尾に「生」と「死」が混在した風景を提案する。
 人々の弔いの行為が風景となり、情や想いをゆらし、生を愛しむ場の設計。
 死者が眠る樹木葬、蠟燭を手向け、亡き人を偲び、生を愛しむ御堂、
 安らかな眠りを町の人々が想う11本の塔、
 それら結ぶように巡る濠。
 ここでは、生きることも、死ぬことも干渉しない。
 ただ、自己を見つめ、思索する。



東 篤志

山合ひに麦はゆれて - 廃れゆく金沢湯涌地区に蒸溜酒産業による生業の郷を -
 金沢城から20分の湯涌温泉。落ち着いた雰囲気温泉街は、観光客が減少し、廃れ始めている。周辺に広がる農村集落では、美しい棚田が地元の高齢者によって管理されている。しかし、後継者不足が深刻である。さらに、車で6分進むと、現れる採石場。今、この時も、山々が切り崩されている。
 温泉街の「衰退」、農村集落の高齢化による「消滅危機」、採石場停止後の「放置」。それらを解決する、ウイスキーツーリズムと6次産業の提案。
 農村集落で大麦を「生産」し、採石場で大麦を「加工」し、ウイスキーに。温泉街で「販売」する。廃れてしまった金沢の奥深くに、蒸溜酒産業による生業の郷を。

棚田状の建築空間。麦畑のヒダは、内部にも、繰り返される。立ち並ぶボコボコ(構造体)たちの隙間に探す、思い思いの居場所。
 棚田の下に潜っているような、不思議な空間体験。ここは金沢の奥深く。山合ひに麦はゆれて。



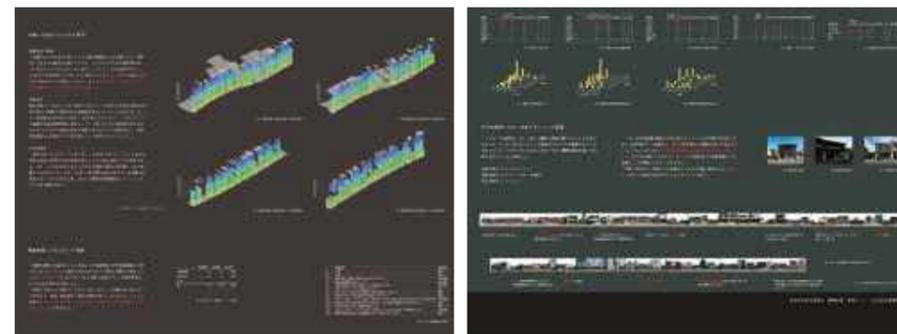
秋野 優花

いきものたちの暮らす郷 - 水と緑による中山間地域の環境づくり -
 本来生活のサイクルの中にあり活用されてきた中山間地域は現在では放棄され、様々な問題を抱えている。そんな中山間地域のあるべき姿を考える。
 自然、生活、経済、教育のサイクルの中で人間が生態系の一部として地域のいきものと共存する環境を目指す。学校・住宅・公園の3つの要素を軸に計画を進め、この計画を今後の日本における中山間地域活用のモデルケースと位置付ける。



堀川 強

地域愛着形成を促すコミュニティデザインツールの開発と評価
 - 「新潟ぱるた」を事例として -
 新潟に対する地域愛着形成の促進に有効と考えられるコミュニティデザインツールとして新潟学習教材「新潟ぱるた」を開発し、場づくりを実践した。
 本研究では、第一に場づくりの参加者による主観評価を通じて「『新潟ぱるた』は地域愛着形成プロセスにおける認知を促進し得るか？」を検証し、第二に、実践のプロセスモデルを提示することを目的とした。



杉浦 雅亮

ライブ感あるまちなみへの展望 - 福井県越前市の現状から -
 地域古来の建築様式をもつ建物が多く集まったいわゆる伝統的まちなみは日本各地に存在する。多くは、都市化の影響や開発が及ばなかった場所であり近年は人口減少の進む地域でもある。そうした流れから、まちなみを観光資源のひとつとして捉えて外からの集客を図るうごきが見られる。そして「修景」として、伝統的まちなみにおけるある種の「かた」に倣った作り込みをしているものが散見される。こうしたつくりこみは具体的には過剰な修景によって本来あった様式の上塗り感が違和感を招き、まちなみにどことなくテーマパークのようなつくりものの雰囲気を持たせてしまうように感じる。
 全国的な制度にかたちづくられた手法が整備される一方で、「生活景」という考え方が生まれ、地域固有の文化や内部の生活がにじみ出した身近な景観の重要性が評価されるようになった。こうした概念はどちらかというと、都市部における路地性のある空間や一般的な住宅地の風景にあてがわれていることが多い。
 現在制度指定を受けていない町並みは伝統的建造物とそれ以外の既存建造物とのバランスのとれた何らかの整備を受ければ、「生活景」の概念を含有しつつ歴史的な息吹も感じることを出来る住民にも評価されるまちなみが出来るポテンシャルを持っているのではないか。こうした考えからライブ感という概念を要素から取り出して探ることを本研究の目的とする。



現在の仕事内容

プロジェクトのチーフクラスとしてチームをリードしながら設計を進めています。東京都内では200mを超える超高層ビルを含む再開発を担当した後、現在も複数の複合開発案件を進めています。一方で、岐阜県では既存ホテルの新棟増築と改修を担当し、インドのオフィスビルプロジェクトにも参加しています。

仕事のやりがい

建物が完成してクライアントに無事引渡しを行えた達成感は当然大きいものですが、たとえコンペで敗退したプロジェクトであっても、優秀で呼吸の合う仲間に出会えることが非常に嬉しく感じるようになりました。建築は一人では決して出来ないことを痛感します。

1	2
3	4

1. 東京都港区再開発プロジェクト（外観）
2. 岐阜県高山市プロジェクト（建設中）
3. 東京都港区再開発プロジェクト（地下鉄駅前広場）
4. 東京都新宿区再開発プロジェクト（外観）

小堺 一樹 Kozakai, Kazuki

株式会社日建設計

出身学校：長岡高等学校（新潟県）
卒業学科：環境デザイン学科（現：建築・環境デザイン学科）



現在の仕事内容

佐渡島内の新潟県管理道路の建設担当部署で、地元調整や担当職員の指導、現場進捗マネジメント、予算の管理などを行っています。事業を円滑に進めるため、様々な機会を捉えて住民の方や建設業の方と積極的にコミュニケーションしています。

仕事のやりがい

一番は道路が開通した時など道路利用者の方のよろこびの声です。また、完成に近づく現場はものづくりに携わるやりがいを強く感じます。県ではワークライフバランスを推進しており、個人の時間をしっかりと持てるのが、仕事のモチベーションにも繋がりが日々充実しています。

1	2
---	---

1. 建設業への理解を深めてもらうために開催した高校生対象トンネル掘削現場見学会
2. 異動した先々の土地の文化・自然に触れられることも大きな魅力(佐渡市相川 宵の舞)

幸田 匠 Koda, Takumi

新潟県 佐渡地域振興局地域整備部道路課

出身学校：巻高等学校（新潟県）
卒業学科：環境デザイン学科（現：建築・環境デザイン学科）



乃木坂46 真夏の全国ツアー2018

現在の仕事内容

私が所属しているチームは主に野外、ドーム、アリーナクラスの大規模会場の設計をしています。大規模会場になるほどステージデザイン、演出は大掛かりになり、施工が難しいものになってきます。実現するにはどうすれば良いか...日々、想像の中のものを実現化する仕事をしています。

仕事のやりがい

照明が消え、ざわめく客席。幕が開き瞬間、歓喜の世界が広がる。喜びを声に、喜びを跳躍に、喜びを涙に。客席から伝わる歓喜に身体がゾクゾクする感覚は何度味わっても気持ちがよく、やりがいを感じます。

大澤 桃子 Osawa, Momoko

日本ステージ株式会社

出身学校：長岡大手高等学校（新潟県）
卒業学科：建築・環境デザイン学科



Campus Life



大友 誉々 Otomo, Koko
 学 科：プロダクトデザイン学科4年
 出身学校：市立札幌旭丘高等学校（北海道）
 サークル：大学祭実行委員会

アルバイト
 カルディコーヒーファーム

将来の目標
 健康で優しくて人の役に立つ

1ヶ月の収支		ある月の生活費	ある日のスケジュール	
収入	支出		平日	休日
仕送り 30,000	家賃 12,000	110,000	授業 (4コマ)	授業
給付奨学金 30,000	水道光熱費 12,000			アルバイト
アルバイト 30,000	食費(自炊) 12,000			
	外食費 10,000			
	日用品 5,000			
	買い物、遊び 18,000			
計	計	87,500		

北海道札幌市出身です。
 短歌と写真と料理が好きです。
 大学祭実行委員会の副実行委員長をしていました。
 生活に関わるデザインが好きだな、あと平面より立体が好き、と思ってプロダクトにきました。



大学祭当日のバックヤード



趣味の写真



水野 梓 Mizuno, Azusa
 学 科：美術・工芸学科4年
 出身学校：田辺高等学校（和歌山）
 サークル：1年生まで演劇
 2年生後半から無所属

アルバイト
 コメリ パワー長岡

将来の目標
 モノを作り続けること！

1ヶ月の収支		ある月の生活費	ある日のスケジュール	
収入	支出		平日	休日
奨学金 50,000	家賃 12,000	110,000	起床 朝食	起床 朝食
アルバイト 30,000	水道光熱費 12,000			授業
仕送り 30,000	食費(自炊) 12,000			アルバイト
	外食費 10,000			
	日用品 5,000			
	買い物、遊び 18,000			
計	計	90,000		

高校生までは美術部に所属して絵を描いていましたが、大学生になり立体物に興味を湧きました。
 1年生の時に自刻像を石膏で作り
 2年生ではテラコッタ、木などに触れ素材の特性や制作過程で足したり引いたりする楽しさを知りました。



演劇部 平成ほこ「軽鴨伝」1年生の頃(2017年9月)の学祭公演、集合写真。演劇部では役者、広報をしていました。



2年生後期 美術・工芸基礎実習IIで制作した木彫作品「読書」です。素材は朴木を用いて、木の塊から形をだしていききました。ノコギリから鑿、次に彫刻刀など段階によって使い分けます。



川合 絢子 Kawai, Ayako
 学 科：視覚デザイン学科4年
 出身学校：伊東高等学校（静岡県）
 サークル：吹奏楽部甘楽

アルバイト
 生活雑貨店

将来の目標
 世界の空気をやわらかくできるようなモノ・コトをつくっていく

1ヶ月の収支		ある月の生活費	ある日のスケジュール	
収入	支出		平日	休日
アルバイト代 30,000	家賃 12,000	79,000	授業など 早起し朝まで目覚めたい	授業
仕送り 40,000	水道光熱費 7,000			アルバイト (店員のシフトでシフトワーク)
	食費 25,000			自由 買い物、読書、散歩など
計	計	66,000		

中学、高校では吹奏楽部に所属していました。
 入学前はデジタルに弱く、PCを扱えるか不安でしたが、なんとかなっております。
 つまづきながらも、日々成長を感じることができて楽しいです。
 いいお天気の日には、大学近くの土手を歩くのがとっても気持ち良くてお気に入りです。



演習課題。潮の満ちて時を感じる時計。



大学祭で行ったアンサンブル演奏の様子。友人が撮影してくれました。



鹿内 隆太 Shikanai, Ryuta
 学 科：建築・環境デザイン学科4年
 出身学校：青森高等学校（青森県）

アルバイト
 無し

将来の目標
 映画のある人生を。

1ヶ月の収支		ある月の生活費	ある日のスケジュール	
収入	支出		平日	休日
仕送り 50,000	家賃 12,000	80,000	起床 朝食	起床 朝食
奨学金 30,000	水道光熱費 7,000			自由時間 読書
	食費 25,000			制作
	日用品 5,000			自由時間
	買い物、遊び 18,000			制作
計	計	80,000		

環境計画・保存コースに配属されて、まもなくして始めたのが「ラジオコネクト」という活動です。
 造形大生の「今」を伝えるという目的のもと、自分だけでなく他の造形大生や地域の人にも出演してもらい、みんなが長岡や大学での生活が楽しかったと振り返られるようなラジオを目指しています。
 福本研究室のWebで配信していますので、ぜひお聞きください。



福本研究室所属の堀川強さんの「新潟ばるた」のワークショップに参加、取材



山古志にある割烹旅館丸新さんを取材した時に、インタビューに応じてくださった田中カズエさんと



クラブハウス

クラブハウスの中に部室があります。ミーティングやおしゃべりをするなど、サークル活動の中心です。部室以外に防音スタジオもあります。

学生団体（部・サークルなど）



学生会

学生の充実したキャンパスライフ創造のため、日々活動しています。行事や企画を一から“作り上げる”ことは大変ですが、成し遂げたときの充実感と喜びは、何にも変えることができません。ぜひ私たちと大学をデザインしませんか？



卒業アルバム編集委員会

自分たちが卒業アルバムを制作しています。デザイン、撮影を一から行い、アルバムとして形に残すのは、とてもうれしい思い出になります。また、みんなでカメラの技術を勉強したり撮影に出かけたリ、キャンパやBBQなども行います。



大学祭実行委員会

毎年9月に開催される大学祭の企画運営をしています。学生はもちろん、ご来場の方々や地域の皆さんにも楽しんでいただけるような大学祭をつくるのが目標です。一緒に大学祭をデザインしましょう！



バスケットボールサークル

「楽しむ」をモットーに、週2回NIDホールで活動しています。経験者だけを求めているわけではなく、初心者も大歓迎です！優しく個性的な先輩がみなさんを待っています。一緒に充実した大学生活を送りましょう！



バレーボールサークル

金曜日はみんなで集まってワイワイ楽しく！それだけじゃ物足りない人は、土日に集まってもうちょっとアクティブに！週末はみんなでバレーをして楽しみませんか？



DREAM SCREEN [デジタル作品]

デジタル作品の制作・講評をしています。作品は毎月学内で展示を行っています。大学に入ってから、初めてペンタブを使う人も多く所属していますので初心者・経験者関係なく部員募集中です！



野球

Victory Fighters / 野球というスポーツは知っていますか？知っている人なら誰でも大歓迎です。長岡市の草野球大会や関東のサークル同士の大会に参加しています。経験者が初心者に1から教えるのでみんなで野球を楽しみましょう！



バドミントン部

2015年に新しくできたサークルですが、サークルから部へと昇進しました！水曜日と日曜日の週2回、初心者から経験者まで、性別や先輩・後輩関係なく楽しく活動しています。日頃のストレスのいい発散になりますよ？



NID総合音楽会 [軽音楽]

バンド活動を中心に、大学祭やイベントなどに参加します。初心者から経験者まで音楽が好きな人なら大歓迎！愉快な先輩たちと一緒に大学生活を充実させたいと思うなら迷わず“総音”へ！



吹奏楽部 甘菜 [吹奏楽]

吹奏楽好きの学生が集まっています。全員での演奏他にアンサンブルでの演奏も行っています。他大学の学生との合同演奏も楽しむことができます。ゆる〜い雰囲気なので、初心者の方も歓迎です。



merceria [手芸]

手芸サークル「merceria(メルセリア)」です。制作した作品の学内展示、大学祭での販売などを行っています。材料や制作方法は問いません。手芸、ものづくりが好きな方、まったりとした空間で楽しく制作活動してみませんか？



クリエイティブクラブ [マンガ]

週1回、アナログ・デジタルでイラストやマンガを描いています。年2回、部誌を発行して新潟県内のイベントで配布しています。アットホームな部活です。



演劇部 平成ぼこ

毎週火曜日に活動しています。年に4回の定期公演のほか、ユニットによる活動も積極的に行なっています。部員の大多数が演劇未経験者！初心者大歓迎！楽しく真剣にワイワイやっています。ぼこメンと大学生活エンジョイしましょう！！



COSMONAUT [天文]

天気のいい日に仲間とぼんやり星を眺めませんか？海や山に星を見に行く学外活動もあります。詳しくなくても、星を眺めたい人が好きな人、星の写真を撮ってみたい人など大歓迎です。



Make [ものづくり]

大学内でのものづくりを通じたコミュニケーション形成や、ものづくりに関する知識や技術の学習と実践を目的として活動を行っています。メンバーが創ったもので一緒に遊んだり！レーザーカッターでマカロンに文字を彫刻したり？一緒にものづくりを楽しみましょう！



ワンダーフォーゲル

私たちは山登り、ハイキング、キャンプ、冬にはスキーやスノボなどのアウトドアを楽しむサークルです。他には、紅葉狩りや、花見、温泉にだって行くかも？長岡、新潟の雄大な自然を五感で楽しみましょう！ツイッターで活動内容を随時公開しております！



STRAY CHILDREN [映像]

映像制作を自由参加で行っているサークルです。絵コンテ、撮影、編集作業をしています。初心者も先輩の補助に入りながら学んでいくことができます。とにかく映画が大好きという方、大募集です。



器皿工房 [陶芸]

お皿、小物、置物、何でも作る陶芸サークルです。大学祭などで展示・販売を行っています。「陶芸に興味がある」「体験してみたい」という初心者の方も大歓迎です。自由に陶芸を楽しみましょう！



N.T.C (長岡トランスポートेशनクラブ)

N.T.Cでは、乗り物のデザインに興味のある学生が集まり、日々カスケッチやクレイモデルの制作に励んでいます。他にも車のイベントに足を運んだり、モビリティを制作したりしています。



輪太鼓衆 輪太鼓舞 [和太鼓]

「輪になって太鼓を叩こう！」をコンセプトに日々練習に打ち込んでいます。新潟県内各地のイベントやお祭りに参加しています。「ちよいさ！」というかけ声とともに楽しく太鼓を叩きましょう。



No Wall Digger [ダンス]

ダンス・DJ・アカベラを主に活動するエンターテイナー集団です。どのジャンルも、メンバーはほとんど初心者からのスタート。先輩が優しく教えてくれます。もちろん経験者も大歓迎！一度のぞきに来てください。



サッカー・フットサルサークル

サッカー経験者はもちろん、初心者も一緒にサッカー・フットサルをしています。スポーツ好きな人サッカー好きな人、初心者も経験者も大歓迎です！！



紙漉きサークル

小国和紙生産組合のご協力のもと、本格的な和紙を制作することができます。大学祭での展示および小物販売や小国での合宿など、イベントも盛りだくさんです。和紙に興味のある方は大歓迎です！



テニスサークル

硬式・ソフトどちらも活動しています。天気のいい日にみんなで集まって楽しく活動しています。初心者から経験者まで、大募集です！スポーツが好きな人、運動したい人、一緒に楽しくテニスしましょう！

学生サポート

経済的サポート

表彰式で報奨金が渡されます

優秀学生表彰

優秀な学業成績を修めた学生を表彰し、報奨金を贈呈します。前年度1年間の学業成績が評価の対象となります。

新制度

高等教育の修学支援制度

2020年4月より、国が修学意欲のある学生に対し経済的な支援をする「高等教育の修学支援制度」が始まります。一定の基準を満たす場合に奨学金の給付に加え、入学金・授業料も減免となります。高校在学時に予約申し込みをすることができるので、在籍する高校の先生に問い合わせてください。

●家計基準

住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯の学生(在留資格が「留学」の学生や大学院生などは対象外)

※家計基準のほか学力基準があります

※詳細は日本学生支援機構のホームページを参照してください。

日本学生支援機構奨学金

(日本学生支援機構 <https://www.jasso.go.jp/>)

日本学生支援機構が実施する奨学金を紹介しています。奨学金には、NID入学後に申し込む学採用と、入学前に申し込む予約採用があります。予約採用については在籍する高校の先生に問い合わせてください。

[公立大学]

(1) 第一種(無利子)奨学金

自宅通学者

最高月額 45,000円 (30,000円・20,000円)

自宅外通学者

最高月額 51,000円 (40,000円・30,000円・20,000円)

高等教育の修学支援制度の受給者は

第1区分・第2区分 0円

第3区分 自宅生 20,300円・自宅外生 13,800円

(2) 第二種(有利子)奨学金

20,000円～120,000円の中から選択(10,000円単位)

※在学採用については入学後に説明会を開催します。

授業料等免除

経済的理由により修学が困難で、人物および学業成績がともに優秀である学生に対し、本人の申請に基づき、予算の範囲内で授業料等の年額の半額を免除します。※8月に募集を開始します。

国際交流事業支援奨学金

本学が外国の大学等と締結した交流協定に基づく交流事業(またはそれと同等と学長が認める機会)に参加するため、海外渡航しようとする場合に、参加学生の渡航に要する経費の2分の1(ただし上限10万円)を支援する制度です。給付のため返還の義務はありません。

長岡造形大学校友会助成金

卒業生と在学中で組織される校友会は、学生が行う展示会等有望な活動に対して助成金を給付し、その活動を支援しています。

資格取得サポート

※資格取得には所定の科目を履修する必要があります。

全学科で取得ができます

全学科

教員になるための資格

美術・工芸学科

学芸員(定員35名)

中学校教諭一種免許状(美術)

高等学校教諭一種免許状(美術)

建築・環境に関わる資格

建築・環境デザイン学科

一級建築士受験資格

※免許登録に必要な実務経験年数は指定科目の取得単位数により異なり、最高で2年まで短縮できます。

※NIDでは、指定科目の単位取得により大学院修士課程の2年間が実務経験として算入されます。

二級建築士受験資格

※免許登録に必要な実務経験年数は指定科目の取得単位数により異なります。

一・二級建築士資格取得支援

日建学院と提携した資格取得支援講座を学内で開講しています。また、日建学院、総合資格学院と提携し、受講者は卒業後も建築士試験受験講座を優待価格で受講できます。

木造建築士受験資格

※受験に必要な実務経験年数は指定科目の取得単位数により異なります。

インテリアプランナー登録資格

※NIDでは、登録に必要な実務経験年数が2年に短縮されます。

一・二級建築施工管理技術検定試験受験資格

一・二級造園施工管理技術検定試験受験資格

※受験に必要な実務経験年数が、一級は3年(うち指導監督の実務経験年数1年以上)に、二級は1年に短縮されます。

RLA:登録ランドスケープアーキテクト受験資格

※ランドスケープ系研究室に所属し卒業した場合に、受験に必要な実務経験年数が3年に短縮されます。

IT環境サポート

e-campus

e-campusでは、学内から無線LANであらゆる情報へアクセスでき、学生同士はもちろん、教員とも積極的なコミュニケーションをとることができます。学生生活には欠かせないサポートとなっています。



学内のほぼ全域から無線LANでインターネットに接続可能

ノートパソコンやスマートフォン等から、学内のどこにいてもインターネットで情報を得ることができます。



学生個人のメールアドレスでコミュニケーションを支援

学生用のメールシステムとしてGoogle社のGmailを採用し、教員との連絡や就職活動など多様なコミュニケーションに活用できます。



キャンパスライフに必要な情報源は学生用ポータルサイト「パレット」

大学からの連絡事項や講義内容、授業変更など、キャンパスライフに必要な情報を集約したポータルサイトが「パレット」。課題の提出や資料のダウンロード、個人スケジュールの管理など学生生活をより充実したものにするウェブコンテンツです。

施設・設備サポート

東京シャトルバス

往復3,000円の料金で、長岡と東京を往復する、学生専用の貸切バスです。運行は毎月1回程度。NIDを金曜の夜に出発し、翌日土曜日の夜に戻ってきます。

東京まで往復3,000円!

NaDeC BASE

長岡市内中心部にある、市内4大学1高専の活動拠点「NaDeC BASE」を利用することができます。各校授業、ワークショップ、デジタルファブリケーションなどさまざまな活動を実施しています。



学生駐車場・駐輪場

学生駐車場は自動車約260台分の駐車スペースを用意しています。また、バイクや自転車用の駐輪場も完備しています。

ロッカーの貸与

個人で使用できるロッカーを学生に貸与します。

売店

画材を中心に、制作活動に必要な道具類は学内で買い揃えることができます。

作品展示スペース

学内には作品展示ができるスペースが多数あります。サークル活動や個人・グループで制作した作品を展示することができます。またフックやワイヤーなど展示用備品の貸し出しも行います。

レストラン

授業期間中はお昼だけでなく、夜も営業しています。授業後に制作活動やサークル活動を行う学生たちに多く利用されています。おやつ時には、スイーツやスナックを提供しています。

スポーツ施設

NIDホール(体育館)、グラウンド、テニスコートをはじめ、シャワー付きの更衣室も完備しています。

オフィスアワー・学生相談

専任教員は、週1回オフィスアワーを設定し、学生の質問や相談に対応しています。また、学生相談室では臨床心理士が相談を受け付けています。

プロトタイプングルーム

3Dプリントやレーザーカッターなどのデジタルファブリケーションを使用し、多様なものづくりを実施できます。



修学特別支援室

障がいのある学生、修学上様々な困難を抱えている学生の相談窓口です。

医務室とカラダの健康相談

学生の心身の健康をサポートします。

新潟県立美術館 友の会

在学期間中、新潟県立美術館友の会に入会しています。新潟県立近代美術館、新潟県立万代島美術館の2館共通で、企画展の無料観覧券(年2枚)や割引特典などが受けられます。

学業・学生生活サポート

もしものときに...

単位互換制度

NIDに在籍しながら他大学の授業を履修できる制度です。工学、経営、教養など学びの幅を広げることができます。取得単位は規定範囲内でNIDの履修単位として認められます。

長岡技術科学大学・長岡大学・新潟工科大学・放送大学



留学制度

NIDでは海外の大学と提携を結び、交換留学や相互研究活動を推進しています。学生の海外での活動について事務局では語学や手続きをサポートしています。[提携大学]

- ・東西大学(韓国) / 交流協定・複学位協定(大学院短期留学プログラムあり)
- ・漢陽大学(韓国) / 交流協定(大学院短期留学プログラムあり)
- ・ハワイ大学(米国)(建築学部) / 交流協定
- ・ノリッチ芸術大学(英国) / 交流協定
- ・トリアー応用科学大学(ドイツ) / 交流協定(短期留学プログラムあり) ほか

学生教育研究災害傷害保険(略称・学研災)

(公益財団法人日本国際教育支援協会) 授業やサークル活動、学校行事・通学中の事故等でのケガに対応する保険に全学生が加入します。

学研災付帯賠償責任保険(略称・付帯賠償)

正課中、学校行事中、課外活動、教育実習やインターンシップ、ボランティア活動中に他人にケガをさせてしまったり、他人の財物を損壊してしまった場合に対する保険に全学生が加入します。

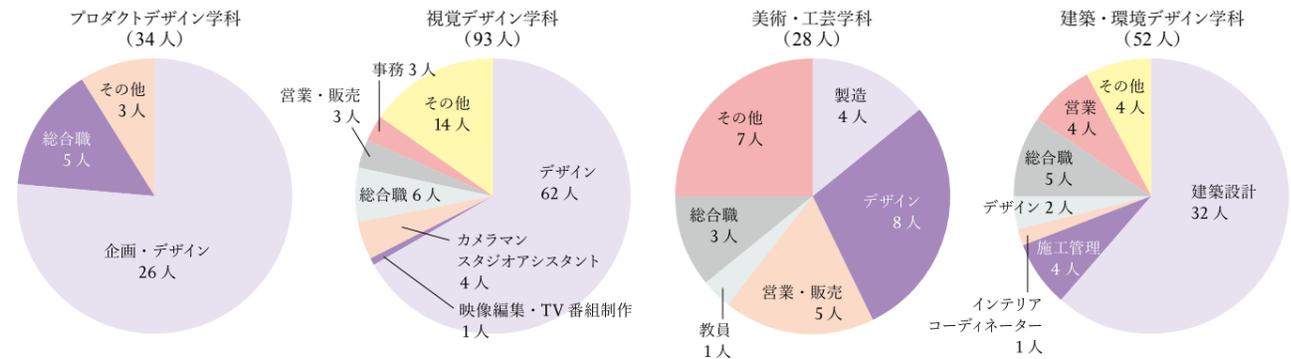
NIDの 進路

NIDで身に付けたデザインマインドやスキルは幅広い分野・職種において活かすことができ、就職先は実に多様です。キャリアデザインセンターのスタッフが学生一人ひとりとじっくり向き合い、教員と連携しながら学生が目指す進路を全力でサポートします。

2018年度卒の進路状況 (2019年5月1日現在) ※企業等に就職をせず一定の収入が見込める生業を持つ者

	プロダクトデザイン学科	視覚デザイン学科	美術・工芸学科	建築・環境デザイン学科	合計
卒業者	37	111	38	59	245
就職希望者	34	98	31	53	216
就職者	34	93	28	52	207
進学者	1	5	5	4	15
その他(作家等)※	0	2	0	0	2
就職率	100.0%	94.9%	90.3%	98.1%	95.8%

職種別



高い就職率、就職希望率、進路決定率を支えるサポート体制

Support

低学年からのキャリア教育

将来についての目標や実現のための方法を考えるキャリア教育を必修科目として実施しています。就職だけを目的とせず、将来を見つめる授業です。



2年生前期、3年生後期に学部全体のキャリア教育を行います



先輩から就職活動のこと、卒業生から仕事のことについて話を聞きます



企業情報や先輩たちの記録



Support

豊富な情報量

8,000社以上の企業情報データベースを持ち、様々な企業の求人情報を公開しています。また先輩たちの就職活動の記録も在学生に公開しています。



事務局内のこのサインが目印
1年生からでも利用可能



マンツーマンの個別支援

Support

個別指導体制の充実

キャリアデザインセンタースタッフで3年生全員を個別面談します。その他、個別相談から履歴書添削、面接指導まで幅広く学生を支援します。

Support

多くの企業からのアプローチ

業界研究セミナーや個別企業説明会で多くの企業が来学します。また、卒業生を含め、様々な企業からデザイナーが来学し学生の就職活動をサポートします。



年間約100社の企業が個別に説明会を行います



春休みに約60社の企業が集まるキャリア研究フェスが行われます

Support

ポートフォリオ指導

デザイナーの就職活動では、企業にスキルや能力をアピールするために、作品や活動をまとめたポートフォリオ(作品集)を作ります。研究室の教員が学生の進路に合わせて、ポートフォリオ作成において的確に指導します。また卒業生のポートフォリオを公開し、後輩にNIDマインドを受け継いでいます。



卒業生のポートフォリオ



専門家からのアドバイス



デザイナーとして企業で活躍する卒業生がポートフォリオのアドバイスをします



オープンキャンパスで企業で活躍する卒業生の様子を知ることができます

Support

20年間で輩出した卒業生

およそ4,000人の卒業生が国内外問わず社会で活躍をしています。企業で活躍をする卒業生や起業、フリーランスとして活躍する卒業生など多岐に渡っています。

主な就職実績

卒業生の最新の就職実績や活躍は大学ホームページで紹介しています。

2019年度卒業生の就職先

プロダクトデザイン学科		視覚デザイン学科		美術・工芸学科		建築・環境デザイン学科		
新潟県内	新潟県外	新潟県内	新潟県外	新潟県内	新潟県外	新潟県内	新潟県外	
製造業 サカタ製作所 サンカ THK 新潟 新潟トランス 日本精機 吉田金属工業 ヨネックス など 情報通信業 ビット・エイ など 卸売 / 小売業 和平フレイズ MS など その他 ワタナベグループ	製造業 松栄堂 ダイハツ工業 太平洋工業 大松 TTC TOTO ニコン 富士ゼロックス 富士通デザイン 三星毛糸 など 情報通信業 アクシスウェア あとらす二十一 富士ソフト技研 など 卸売 / 小売業 OOKABE GLASS 助野 ノジマ 野原ホールディングス など 医療・福祉 グッドタイムリビング など 広告制作 / デザイン事務所等 アイディーエイ ND デザイン ランドマック レイアアップ など	製造業 ダイヤメット 新潟県醤油協業組合 など 印刷業 島津ホールディングス 情報通信業 NNC クーネルワーク ビット・エイ など 建設業 ハーバーハウス など 卸売 / 小売業 コメリ 広告制作 / デザイン事務所等 デジタル・アド・サービス ドコドア プレスメディア など その他 シリウス 長岡造形大学 ワタナベグループ など	製造業 キヤノン フタバ ヤマソロ など 印刷業 JOETSU トキワ印刷 など 情報通信業 アスプロコミュニケーションズ あとらす二十一 SPG ホールマン 福島民報社 毎日新聞社 メンバーズ メンバーズキャリア など 建設業 ヤング開発 など 卸売 / 小売業 ドン・キホーテ ハート 広告制作 / デザイン事務所等 アイディーエイ AOI Pro. アクロバット アドブレイン アピリブ エンジンルーム 大塚カラー オノフ キュー ジャイアント ステッチ スパイス	広告制作 / デザイン事務所等 大洋 たちばな ツープラトン ティーツー 電通東日本 東京アドデザイナーズ ノース・ヒル 博報堂プロダクツ バナナグループスタジオ 美装 ブラビス・インターナショナル プレイブレイン ヘルメス マーキュリー ヨシダ宣伝 ル・プロジェ など 写真 / 映像 / スタジオ等 アマナ スタジオロッカ so-happy ユーアール ゲーム / アニメ エイチーム カブコン シャフト トロイカ その他 エイジエック HTM 乗馬クラブクレイン ダブリューズカンパニー パシフィックアートセンター 平田牧場 など	製造業 スリービークス技研 など 情報通信業 プライムネット 卸売 / 小売業 コメリ 和平フレイズ MS その他 教育科学アカデミー 長岡造形大学 ゲーム / アニメ エイチーム カブコン シャフト トロイカ その他 エイジエック ライフクリエイト など	建設業 池田組 伊米ヶ崎建設 植木組 頸城建工 坂井建設 第一建設工業 本間組 など 設計事務所 小林設計事務所 高田建築事務所 D+5 DESIGN ASSOCIATES 基設計 モリタ装芸 など その他 グローカルマーケティング ゲーム エイチチーム 学校 / 教育機関等 前橋育英高等学校 群馬県立自然史博物館 など その他 エイジエック ライフクリエイト など	製造業 三芝硝材 建設業 アイチケン アクセラホーム アレグレホーム 石友ホーム 静岡ガスリビング セクスイハイム信越 積水ハウス 大東建託 ナガワ フジコー 洞口 ミサワホーム甲信 など 設計事務所 アトリエ・リガ・テ都市建築計画 AE 総合計画 隈研吾建築都市設計事務所 小林創建 スウェーデンハウス ナカエ・アーキテクト 日本都市技術 長谷建築設計事務所 辺見設計 マウツブジャーネキチクススタジオ建築士事務所 三井ホームデザイン研究所 結 など	情報通信業 シンカ 卸売 / 小売業 ネクステージ ゲーム エム・ビー・エイインターナショナル その他 クラスコ 香川県農業共済組合 など

2018年度以前の卒業生の就職先

家電・自動車・精密機器など アベックス いすゞ自動車 ウィン・ディー エンケイ オリジナス オリジナル照明 シンオ計算機 キヤノン コイズミ照明 酒井医療 サッポロ シバツクス シャープ JUKI スズキ SUBARU Cerevo ソニー ダイハツ工業 デンソー 東海理化 東芝 TOYO TIRE トヨタ自動車 トヨタ自動車東日本 トヨタ車体	トヨタ紡織 日南 日本無線 パナソニック 林テレンプ 工機ホールディングス フィアローボレーション コスモ・パワー コソナ システムスクエア ダイニチ工業 テクノリンク 日本精機 フジコーボレーション マコー 家具・日用品・玩具など アーネスト アクアデザインアミノ 安達紙器工業 安中製作所 イトキマル工業 エコー金属 オークス 兼古製作所 川口工器 川崎合成樹脂 玉川堂 ゴッドハンド サンカ ジェイ・イー・ジェイ 新光金属 シンワ測定 スリービークス技研 諏訪田製作所 SUS 高橋 高桑金属 藤次郎 山田産業グループ hickory03travelers 吉田金属工業 和平フレイズMS	アイリスオーヤマ ニューウェルブランズ・ジャパン イトーキ オカムラ 河淳 コトビ コンビ ジャクエツ タカラトミー タミヤ 翼工業 天童木工 トーソー 日本メナード化粧品 能作 飛騨産業 プラス マブワールド ヤマハ レイアアップ レック スポーツ用品 ジュエリーなど オンヨネ 倉又製作所 アイックス アルペン 石友 大坪 大瀧銀器 桑山 ケイ・ウノ ケン宝石 サンリブ J-One 島田貴金属店 ソラ ナガホリ	ニューバランスジャパン ノブコイシカワ 水野貴金属 ヨネックス ランドマック 繊維・アパレルなど 青柳 ウメダニット きものブレイン 関芳 第一ニットマーケティング はぶき 丸久ユニフォーム 丸正ニットファクトリー 吉澤織物 大塚製靴 キヤン 京都きもの友禅 助野 住江織物 セーレン 第一編物 田屋 フォーティファイブアルビーエムスタジオ マツオインターナショナル やまもと ワールドストアパートナーズ ワシントン靴店 広告・出版・印刷 ディスプレイなど アズサ アドハウスパブリック カラフルカンパニー 共同通信社 共立印刷 good design company グッドモーニング CSコーポレーション 島津ホールディングス	新宣 誠見舎 第一印刷所 タカオシ 滝沢印刷・文具館タキザワ 中央印刷 中央出版 デジタル・アド・サービス 新潟印刷 新潟日報社 西巻印刷 ニューズ・ライン ネオス ハーモニック 博進堂 バブリシティブ フォワードテック・ジャパン 富士印刷 フジ・クリエイティブセンター フレーム プレスメディア 北越印刷 ほしゆう 明昌堂 アーツ 朝日印刷 朝日新聞社 アドブレイン 梅原デザイン事務所 エイエイビー エイブルデザイン 荻原舞台美術 ノリコム 温泉道場 カイカイキキ カラフルカンパニー 共同通信社 共立印刷 good design company グッドモーニング 産業編集センター CDG	ジェイスリー スタジオ・ユニ 高桑美術印刷 たき工房 タフコング 丹青社 中央出版 TSDO ティーツー テイ・エム・シー テイ・デイ・エス テイ 電通 電通サドラー・アンド・ヘネシー 電通東日本 東京舞台照明 東タイ 中川ケミカル 日本ステージ ネットパブリッシング 博報堂プロダクツ パワーハウス ビジネス・アート フレックス・デザインパワーズ ヘルム工業 ホバル 毎日新聞社 マトリックス ムラキマ ル・プロジェ WEB・映像・ゲームシステム開発など NS・コンピュータサービス エヌ・シー・ティ コム シアンス T e N Y サービス ビーアンドエム B S N ユーブ ビット・エイ プロメディア新潟 U X ビジョン	AOI Pro. あとらす二十一 ACクリエイト カカコム コナミホールディングス サイバーエージェント スカラベスタジオ セガ・インタラクティブ セラク 太陽企画 チームラボ 千代田ビデオ DMM.com テレビ朝日クリエイト パンダイナムコホールディングス 日本一ソフトウェア ビクソ プロダクション・アイジー MAPPA ミクシイ ヤフー 食品加工など 岩塚製菓 亀田製菓 三幸製菓 新潟味のれん本舗 ブルボン 吉乃川 伊那食品工業 設計事務所など キューブデザイン グリーンシグマ 高田建築事務所 細貝建築事務所	上山貞子ランドスケープデザイン研究所 隈研吾建築都市設計事務所 住友林業緑化 高島屋スペースクリエイツ 筑波ランドスケープ ディスプロジデザイン 日建設計 日本設計 三越伊勢丹プロパティ・デザイン 建設など 阿部建設 植木組 大石組 小柳建設 開発技研 加賀田組 頸城建工 恒樹園新潟 ダイエープロビス 水井工業 福田組 本間組 住宅建築・不動産など アサヒアレックスホールディングス アンククリエイト イシカワ イワコンハウス新潟 SD 建築研究所 重川材木店 坂井建設 ナレッジライフ 能建	ハーバーハウス プラスパー・トム ミサワホーム北越 セクスイハイム信越 大成建設ハウジング 大和ハウス工業 日本総合住生活 ハウステック ボラス LIXIL 仏具・文化財保存 職人など トーア 吉運堂 Glass Studio 尋 澤彫彫店 鈴木金具工芸社 factory zoomer 公務員・特殊法人など 越後さんとう農業協同組合 えちご上越農業協同組合 越後なおか農業協同組合 小千谷市 柏崎農業協同組合 金沢商工会議所 起業支援センターなおか 伊波市 佐渡農業協同組合 市民協働ネットワーク長岡 中越防災安全推進機構 燕三条産地産業振興センター 長岡市 長岡商工会議所 新潟県	新潟県建設技術センター 新潟市 茨城県産業技術イノベーションセンター 桐生市 特許庁 日本郵便 文化財建造物保存技術協会 宮崎県工業技術センター ボラス 教員 新潟県高等学校教員 新潟県中学校教員 新潟市マンガ・アニメ情報館 新潟日建工科大学 足利デザイン・ビューティ専門学校 長野県中学校教員 羽黒高等学校 山形県高等学校教員 その他 アクシアルリテイリング アークランドサカモト コメリ 長岡信用金庫 新潟交通 ワタナベグループ 天坊 東日本旅客鉄道
--	---	---	--	--	--	---	--	--	---

2020年春から働く卒業生



CMF デザイナー

ダイハツ工業株式会社 (大阪府)

秦 麻衣香

プロダクトデザイン学科

出身学校：広島なぎさ高等学校 (広島県)

企業・職種を志望した理由

以前から車業界に興味があり、NIDに入学して業界研究を行ううちに車のデザインの種類の中にCMF(カラーマテリアルフィニッシュ)があることを知りました。CMF一つで大きく車の印象を変えられるところに魅力を感じ志望しました。実習に参加し、ダイハツ工業株式会社が一番私らしさを発揮できる雰囲気の会社だと感じました。

NIDで身に付いた力

NIDではプレゼンテーションをする機会が多く、伝える力を身に付けられると思います。人前で話すことだけではなく、展示の仕方や表現の仕方にも気を配り、常に見る人・聞く人のことを考えるようにしています。

私の“デザイン”

一貫性を意識することで説得力・共感性を強めることです。時代背景からターゲットユーザーを選定し、そこから具体的にデザインを進めていきますが、常に話の筋が通っているか確認するようにしています。



ビジュアルアーティスト

株式会社バンダイナムコスタジオ (東京都)

黒木 滉希

視覚デザイン学科

出身学校：佐土原高等学校 (宮崎県)

企業・職種を志望した理由

元々は映像関係の仕事を目指していたのですが、大学で企業の説明会があり、自分の知識が活かせることを知り志望しました。元々、ゲーム業界に入りたいと思っていたのですが分野が違うと思いついて、改めて就活前に気づくことができ、本当に良かったです。

NIDで身に付いた力

プレゼンテーションやデザインなどの基礎力だと思います。企業によっては面接官の前で作品のプレゼンテーションをしなければなりません。大学ではその機会が多くあり、プレゼンに慣れる環境が整っています。

私の“デザイン”

映像表現でCGを扱うのですが、技術先行の作品にならないよう気をつけています。自分のオリジナリティは何かをしっかりと定め、納得いくまで制作を続けるよう努力しています。



総合職

株式会社スノーピーク (新潟県)

石松 瑞幾

大学院 造形研究科 (美術・工芸領域)

出身学校：宇治山田高等学校 (三重県)

企業・職種を志望した理由

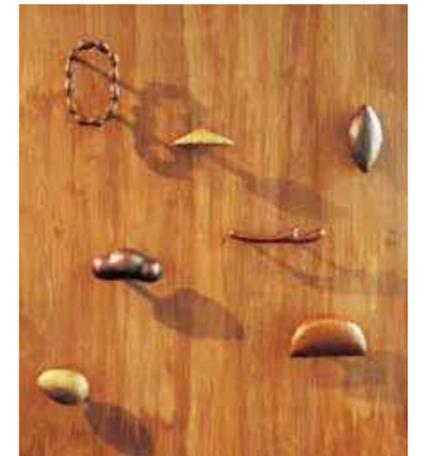
Snow Peak Wayという企業理念の“自然指向のライフバリューの提案”に共感し、また、自身も自然と密接にありたいと考えていたからです。これまでの制作でもモチーフは自然物が多いことや、自然に関する知恵を知ること、外遊びが大好きでした。さらに、ものづくりで培った力を活かして人や地域と関わっていききたいという思いがありました。

NIDで身に付いた力

制作やプロジェクトなどを横断的に経験して得た、発想力や構想力などは多方面で応用できると考えています。それを活かし、枠組みに捉われず、自然の中で人や地域を笑顔にする提案や活動を行っていききたいです。

私の“デザイン”

生活に寄り添った素朴なデザインを意識しています。機能面だけでなく、使用者に癒しやぬくもりといった心情的な面で、はたらきかけるものであることがポリシーです。



意匠設計

株式会社 日本設計 (東京都)

東 篤志

建築・環境デザイン学科

出身学校：石川工業高等専門学校 (石川県)

企業・職種を志望した理由

長岡造形大学や上越水族館の設計に携わった日本設計。学生時代を過ごしたキャンパスの繊細なディテールと、上越水族館の未だかつてない独創的な空間づくりに惹かれました。地方の大学ならではの、見方・考え方を糧に新たな時代の建築を築いていきます。

NIDで身に付いた力

自身を信じて作品に力を注ぎ続けることは、面白く、苦しく、やりがいのあることだと、ひしひしと感じています。私はこの学生生活で「ひとつの作品と向き合い続ける力」を得ることができました。

私の“デザイン”

「周りとの調和と対比」です。建築は敷地に対してどうあるべきか。建築は負けるべきでも勝つべきでもない。その微妙なラインを手探りで探っていくことがとても面白いです。



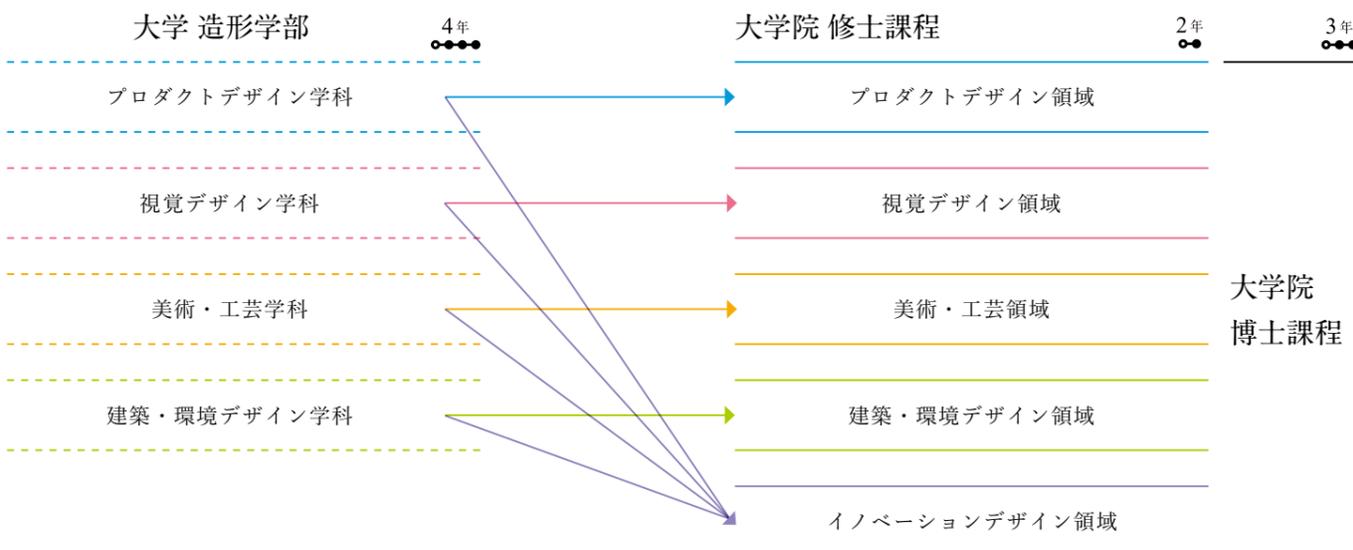


既存のモノやコト、概念を壊し、
新たな価値を創り、実践できる「場」が大学院です。

実践する 創る



壊す



イノベーションデザイン領域では、地域おこし協力隊制度を活用した「イノベーター育成プログラム」(いのプロ)を実施しています。詳しくは <https://www.nagaoka-id.ac.jp/postgraduate/innopro/> をご覧ください。いのプロは、現役の大学院生が長岡市の地域おこし協力隊員となり、長岡の地域課題や行政ミッションに寄与する活動を通じて修士研究を行います。



留学

新しいアイデアを実現するためにはプロトタイプ(試作品)を製作し、検証を繰り返すことが重要です。大学院生は3Dプリンター等のプロトタイプングツールを優先的に利用できます。



プロトタイプング



大学に在籍したまま休学することなく、半年から1年間の留学が可能です。提携しているデザイン分野の専門大学で、現地教員の指導のもと最先端の研究活動に取り組むことができます。



地域特別プロジェクト演習

長岡造形大学大学院では、社会人、外国人留学生を含む多様な学生を受け入れています。入学試験の詳細はホームページをご覧ください。

教員紹介

学長
馬場 省吾
Baba, Shogo



専門分野/金属工芸(鍛金造形) 現在の研究課題/金属工芸技法による、素材と造形の展開、及びその可能性 学歴等+資格/東京藝術大学大学院美術研究科鍛金専攻修士課程修了 学位/修士(美術)

プロダクトデザイン学科
菊池 加代子
Kikuchi, Kayoko



専門分野/テキスタイルデザイン(織) 現在の研究課題/タマスク織機を用いた作品制作、断尾紬アーカイブの構築、『長岡造形大学草木染色図鑑』作成、馬毛織再現研究 学歴等+資格/多摩美術大学デザイン科染織専攻 学位/学士(芸術)

プロダクトデザイン学科
齋藤 和彦
Saito, Kazuhiko



専門分野/プロダクトデザイン 現在の研究課題/パーソナルトランスポートーションとその造形表現手法、地産地消型モビリティ 学歴等+資格/武蔵野美術大学造形学部工芸工業デザイン学科 学位/学士(造形)

プロダクトデザイン学科
境野 広志
Sakaino, Hiroshi



専門分野/工業デザイン 現在の研究課題/人間のプリミティブな感性構造に関する研究 学歴等+資格/千葉大学大学院工学研究科修士課程修了 学位/修士(工学)

プロダクトデザイン学科
鈴木 均治
Suzuki, Kinji



専門分野/テキスタイルデザイン(染色) 現在の研究課題/型紙捺染におけるマチエールの研究 学歴等+資格/東京造形大学造形学部デザイン学科 学位/学士(造形)

プロダクトデザイン学科
土田 知也
Tsuchida, Tomoya



専門分野/工業デザイン 現在の研究課題/プロダクトデザイン全般、中小企業におけるデザインの導入について 学歴等+資格/千葉大学大学院工学研究科修士課程 学位/修士(工学)

プロダクトデザイン学科
増田 譲
Masuda, Yuzuru



専門分野/プロダクト・デザイン 現在の研究課題/3DCAD 3Dプリンターを活用したパーソナル・ファブリケーション、新しい3D入力デバイスの研究 学歴等+資格/多摩美術大学デザイン科立体デザイン専攻プロダクト専修卒業、慶応義塾大学政策・メディア研究科後期博士課程中退 学位/学士(芸術)

プロダクトデザイン学科
池永 隆
Ikenaga, Takashi



専門分野/インダストリアルデザイン 現在の研究課題/電子機器を中心としたプロダクトデザインおよびマネジメント 学歴等+資格/東京藝術大学大学院美術研究科デザイン専攻修士課程 学位/修士(美術)

プロダクトデザイン学科
金澤 孝和
Kanazawa, Takakazu



専門分野/プロダクトデザイン 現在の研究課題/プロダクトデザイン・必然から導かれるデザインの在り方について、小規模伝統的産地の活路を開くために最適な支援システムの構築 学歴等+資格/東京造形大学造形学部デザイン学科 学位/学士(造形)

プロダクトデザイン学科
金山 正貴
Kanayama, Masaki



専門分野/プロダクトデザイン、インタラクションデザイン・ユニバーサルデザイン 現在の研究課題/UXデザインプロセスと情報機器・ロボットデザイン 学歴等+資格/千葉大学工学部工業意匠学科、東京大学大学院学際情報学府先端表現情報学博士課程在学中 学位/学士(工学)

プロダクトデザイン学科
村上 明栄
Murakami, Akie



専門分野/テキスタイルデザイン、ファッション小物企画 現在の研究課題/縫製業・繊維業における生産および企画デザインの可能性 学歴等+資格/神戸芸術工科大学大学院芸術工学研究科総合デザイン専攻修士課程修了 学位/修士(芸術工学)

視覚デザイン学科
阿部 充夫
Abe, Mitsuo



専門分野/写真 現在の研究課題/写真を使用した画像表現、カラーマネージメント 学歴等+資格/東京写真専門学校商業写真科

視覚デザイン学科
天野 誠
Amano, Makoto



専門分野/グラフィックデザイン(エディトリアルデザイン) 現在の研究課題/エディトリアルデザイン 学歴等+資格/専門学校桑沢デザイン研究所グラフィックデザイン研究科

視覚デザイン学科
長瀬 公彦
Nagase, Kimihiko



専門分野/グラフィックデザイン、イラストレーション、ヴィジュアル・アート 現在の研究課題/視覚表現の可能性の探求 学歴等+資格/東京藝術大学美術学部デザイン科、School of Visual Arts, Fine Art科(N.Y., U.S.A) 学位/学士(芸術)、Bachelor of Fine Art

視覚デザイン学科
**アンドリュー
バン ゴーサム**
Andrew Van Goethem



専門分野/ TESOL Teaching English to Speakers of Other Languages 現在の研究課題/ Fossilization: "Empty Categories" Assisting, Larry Selinker (England) 学歴等+資格/ TESOL, Temple University, Tokyo, Japan 1998 学位/ Masters Degree

視覚デザイン学科
**ヨールグ
ビューラ**
Jörg Bühler



専門分野/映像、マルチメディア、アート教育 現在の研究課題/ 1. 映像、アニメーション、コンピュータ関係のアート、2. 情報を伝えるためのヴィジュアル表現、特に地図、科学、日常のための記号学 学歴等+資格/バーゼル美術学校芸術教育専攻(スイス)、高等芸術教員免許取得 学位/ Masters Degree

視覚デザイン学科
松本 明彦
Matsumoto, Akihiko



専門分野/写真 現在の研究課題/写真を用いたアート表現 学歴等+資格/武蔵野美術大学造形学部基礎デザイン学科、慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科後期博士課程在学中 学位/学士(造形)

視覚デザイン学科
山本 敦
Yamamoto, Atsushi



専門分野/グラフィックデザイン、広告全般、ブランディング 現在の研究課題/地域資源を活用したブランディングの可能性の探求 学歴等+資格/専門学校桑沢デザイン研究所グラフィックデザインII科

視覚デザイン学科
吉川 賢一郎
Kikkawa, Kenichiro



専門分野/グラフィックデザイン 現在の研究課題/コミュニケーションデザインに於ける機能美と形態美の探求、本質を見極めたヴィジュアルアイデアの発想と表現についての研究 学歴等+資格/多摩美術大学美術学部デザイン科グラフィックデザイン専攻 学位/学士(芸術)

視覚デザイン学科
徳久 達彦
Tokuhisa, Tatsuhiko



専門分野/ Webデザイン 現在の研究課題/コミュニケーションデザイン、企画、UX、UI 学歴等+資格/デジタルハリウッド大学大学院 デジタルコンテンツ研究科 デジタルコンテンツ専攻 学位/修士(デジタルコンテンツマネジメント)

視覚デザイン学科

真壁 友
Makabe, Tomo

准教授
視覚デザイン学科長



専門分野／デジタルファブリケーション、メディアアート 現在の研究課題／デジタルファブリケーション、メディアアート、キネティックアート 学歴等+資格／東北学院大学大学院工学研究科応用物理学専攻学位/修士(工学)

視覚デザイン学科

水川 毅
Mizukawa, Takeshi

准教授



専門分野／広告、マーケティング 現在の研究課題／企業のDX(デジタル・トランスフォーメーション) 学歴等+資格／東京大学大学院学際情報学府修士課程修了、東京大学大学院工学系研究科先端学際工学専攻博士課程単位取得退学 学位/修士(学際情報学)

視覚デザイン学科

御法川 哲郎
Minorikawa, Tetsuro

准教授
文化振興センター長



専門分野／グラフィックデザイン、イラストレーション 現在の研究課題／グラフィックと写実的イラストレーションの関係 学歴等+資格／多摩美術大学美術学部グラフィックデザイン学科 学位/学士(芸術)

視覚デザイン学科

山田 博行
Yamada, Hiroyuki

准教授



専門分野／写真、映像 現在の研究課題／写真的アプローチの映像表現の探求 学歴等+資格／武蔵野美術大学造形学部映像学科 学位/学士(造形)

視覚デザイン学科

金 邦洙
Kim, Bongsu

助教



専門分野／グラフィックデザイン、紋章・しるし文化 現在の研究課題／伝統的なるし文化に基底した地域の内発的発展の探求 学歴等+資格／千葉大学大学院工学研究科デザイン科学専攻博士課程 学位/博士(学術)

美術・工芸学科

市川 治郎
Ichikawa, Jiro

教授



専門分野／美術教育、彫刻制作、学校経営 現在の研究課題／これからの芸術教育、美術館と学校の連携、彫刻で伝えるところ 学歴等+資格／東京学芸大学教育学部 学位/学士(教育)

美術・工芸学科

遠藤 良太郎
Endo, Ryotaro

教授



専門分野／絵画 現在の研究課題／絵画制作。何が絵画かを探求しています。 学歴等+資格／東京藝術大学大学院博士課程(後期)美術研究科絵画専攻(油画) 学位/博士(美術)

美術・工芸学科

菅野 靖
Kanno, Yasushi

教授
キャリアデザインセンター長
学生支援部長



専門分野／金属工芸(彫金) 現在の研究課題／彫金って? 学歴等+資格／東京藝術大学大学院美術研究科彫金専攻修了 学位/修士(美術)

美術・工芸学科

岡谷 敦魚
Okanoya, Atsuwo

准教授
美術・工芸学科長



専門分野／油彩、版画(銅版、リトグラフ、木版、シルクスクリーン) 現在の研究課題／現代絵画の可能性の探求 学歴等+資格／武蔵野美術大学造形学部油絵学科版画コース銅版画専攻、東京藝術大学大学院美術研究科芸術学美術教育専攻 学位/修士(美術)

美術・工芸学科

小林 花子
Kobayashi, Hanako

准教授



専門分野／彫刻 現在の研究課題／木を基本素材とした立体表現の探求、美術の社会へのかかわりと可能性の探求 学歴等+資格／武蔵野美術大学造形学部彫刻学科、愛知県立芸術大学大学院美術研究科彫刻専攻修了 学位/修士(芸術)

美術・工芸学科

竹田 進吾
Takeda, Shingo

准教授



専門分野／教育史、教育制度論、教育課程論、教育方法論 現在の研究課題／明治期歴史教科書史、戦後学校給食制度史、社会科教育 学歴等+資格／東北大学大学院教育学研究科博士課程後期 学位/博士(教育学)

美術・工芸学科

中村 和宏
Nakamura, Kazuhiro

准教授
地域協創センター副センター長



専門分野／ガラス工芸 現在の研究課題／持続可能な社会に於ける、廃ガラス素材による、造形からの展開と可能性の探求 学歴等+資格／財団法人金沢卯辰山工芸工房 工房技術研究員

美術・工芸学科

長谷川 克義
Hasegawa, Katsuyoshi

准教授



専門分野／金属工芸(鍍金) 現在の研究課題／鍍金技法による器物造形の探求および古代鍍造技術の研究 学歴等+資格／東京藝術大学大学院美術研究科修士課程工芸専攻(鍍金)修了 学位/修士(美術)

建築・環境デザイン学科

小川 総一郎
Ogawa, Soichiro

教授
建築・環境デザイン学科長



専門分野／エコロジカル・ランドスケープ 現在の研究課題／地域環境・風致景観に配慮したランドスケープ計画・設計 学歴等+資格／ペンシルベニア大学大学院デザイン学校ランドスケープ・アーキテクト修了/技術士(建設部門・建設環境)、登録ランドスケープ・アーキテクト、APEC エンジニア(Civil) 学位/修士(MLA)

建築・環境デザイン学科

川口 とし子
Kawaguchi, Toshiko

教授



専門分野／建築・インテリア他デザイン全般 現在の研究課題／環境・景観と建築再生 学歴等+資格／日本大学大学院理工学研究科建築学博士課程前期修了、一級建築士・管理建築士 学位/修士(工学)

建築・環境デザイン学科

菅原 浩
Sugahara, Hiroshi

教授



専門分野／比較文化論、表象文化論 現在の研究課題／東西思想の比較研究、哲学と文学の融合的表現、外国語学習法 学歴等+資格／東京大学大学院総合文化研究科比較文学・比較文化専攻博士課程 学位/修士(学術)

建築・環境デザイン学科

平山 育男
Hirayama, Ikuo

教授
研究科長



専門分野／建築史 現在の研究課題／住居史、民家史、近世社寺建築、近代建築技術史、文化財の保存・修復 学歴等+資格／早稲田大学大学院理工学研究科建設工学専攻博士課程 学位/博士(工学)、博士(造形)

建築・環境デザイン学科

森 望
Mori, Nozomu

教授



専門分野／ディスプレイデザイン 現在の研究課題／展示デザインの基礎データに関する研究 学歴等+資格／多摩美術大学美術学部建築科、一級建築士 学位/修士(芸術)

建築・環境デザイン学科

山下 秀之
Yamashita, Hideyuki

教授



専門分野／建築意匠 現在の研究課題／オルタナティブ建築(地形+有機的空間、里山・里川環境での建築の展開) 学歴等+資格／独シテューデル造形芸術大学建築学科、東京工業大学大学院修士課程修了、一級建築士事務所山田下研究室共同主宰 学位/修士(工学)

建築・環境デザイン学科

渡邊 誠介
Watanabe, Seisuke

教授
地域協創センター長
附風岡書館長・研究推進部長
NaDeC 横型推進プロジェクトチームリーダー



専門分野／都市計画・まちづくり、インベーションデザイン 現在の研究課題／地方都市のスポンジ化対応、地方都市のソーシャルデザイン 学歴等+資格／東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻博士課程 学位/博士(工学)

建築・環境デザイン学科

佐藤 淳哉
Sato, Junya

准教授



専門分野／建築設計 現在の研究課題／建築における木文化の実践的探求 学歴等+資格／早稲田大学大学院理工学研究科修士課程、一級建築士 学位/修士(工学)

建築・環境デザイン学科

白鳥 洋子
Shiratori, Yoko

准教授



専門分野／建築史、意匠、建築設計 現在の研究課題／19世紀フランスの建築における近代性の萌芽、芸術と技術の同時性、再生改修 学歴等+資格／東京大学大学院工学系研究科修士課程修了、パリ第一大学(パンテオン・ソルボンヌ) DEA 課程修了、エコール・ダルシテクチュール、パリ・ラ・ヴィレット DPLG 課程修了(フランス政府給費留学生)、東京藝術大学大学院美術研究科修士課程修了、一級建築士、フランス政府公認建築家 学位/博士(工学)

建築・環境デザイン学科

津村 泰範
Tsumura, Yasunori

准教授



専門分野／建造物保存再生、近現代建築史 現在の研究課題／建築保存継承技術・手法・制度・理念、文化財や歴史的建造物を活かしたまちづくり、リノベーションまちづくり 学歴等+資格／東京大学大学院工学系研究科建築学専攻修士課程修了、一級建築士・既存住宅状況調査技術者 学位/修士(工学)

建築・環境デザイン学科

北 雄介
Kita, Yusuke

助教



専門分野／建築・都市計画 現在の研究課題／都市の様相論、街歩き、デザインプロセス論 学歴等+資格／京都大学大学院工学研究科建築学専攻博士課程、一級建築士、宅地建物取引士 学位/博士(工学)

建築・環境デザイン学科

福本 塁
Fukamoto, Rui

助教
研究推進副部長



専門分野／コミュニティデザイン、防災まちづくり、教育方法と教材の開発 現在の研究課題／世代をこえて楽しい防災で人々をつなぐ方法論の開発と実践、地域の復旧に寄与する企業の実態把握と特性分析 学歴等+資格／東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻博士課程 学位/博士(工学)、修士(環境学)

大学院

小松 佳代子
Komatsu, Kayoko

准教授
副研究科長



専門分野／教育哲学、美術教育 現在の研究課題／美術における実践的研究、判断力養成としての美術教育 学歴等+資格／東京大学大学院教育学研究科博士課程単位取得退学 学位/博士(教育学)

大学院

板垣 順平
Itagaki, Junpei

助教



専門分野／地域研究、物質文化、人間中心設計、デザイン人類学 現在の研究課題／地域資源の発掘と活用、大学連携、コミュニティディベロップメント 学歴等+資格／大阪芸術大学大学院芸術文化学専攻後期課程修了 学位/博士(芸術文化学)

大学院

森本 康平
Morimoto, Kohei

助教



専門分野／デジタルファブリケーション、ラビッドプロトタイピング 現在の研究課題／パーソナルファブリケーション普及のためのデザインツールに関する研究 学歴等+資格／東京大学大学院工学系研究科マテリアル工学専攻修士課程 学位/修士(工学)

名誉教授

- 上山 良子
- 鎌田 豊成
- 川崎 晃義
- 木村 勉
- 熊井 恭子
- 洪 起
- 後藤 哲男
- 小林 誠
- 豊口 協
- 平井 邦彦
- 森田 守
- 宮澤 智士

客員教授

- 伊藤 滋
- 大林 宣彦
- 隈 研吾
- 渡邊 定夫

入試情報

※詳細は学生募集要項をご確認ください。

総合型選抜

募集定員 造形学部60人
(プロダクトデザイン学科11人、視覚デザイン学科24人、美術・工芸学科11人、建築・環境デザイン学科14人)
上記定員のうち地域優先枠9人(学科不問) 優先枠についてはページ最下段参照

出願期間 2020年9月11日(金) - 18日(金)

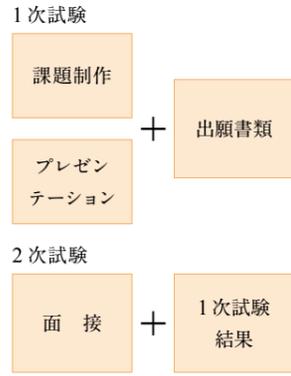
試験日 1次試験:2020年10月4日(日)
2次試験:2020年10月25日(日)

選考方法 1次試験:出願書類(志望理由書、自己アピール用紙、調査書)、課題制作(150分)、プレゼンテーションを総合して判定する

2次試験:面接、1次試験結果による総合評価

合格発表 1次試験:2020年10月9日(金)
2次試験:2020年11月2日(月)

※大学入学共通テストは課しません



学校推薦型選抜

募集定員 造形学部 40人
(プロダクトデザイン学科6人、視覚デザイン学科18人、美術・工芸学科6人、建築・環境デザイン学科10人)
上記定員のうち地域優先枠5人 専門高校優先枠4人、本学同系統優先枠4人(学科不問)

出願期間 2020年11月10日(火) - 16日(月)

試験日 2020年11月28日(土) (プロダクトデザイン学科、美術・工芸学科、建築・環境デザイン学科)
2020年11月29日(日) (視覚デザイン学科)

出願資格 次の条件をすべて満たす者

①高等学校もしくは中等教育学校を2021年3月卒業見込の者、または通常の課程による12年の学校教育を2021年3月修了見込の者

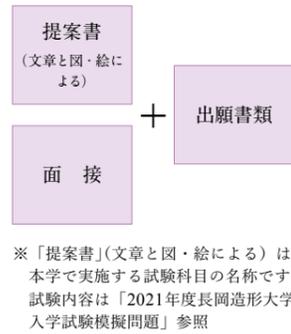
②学校長の推薦を受けた者

③調査書における全体の評定平均値が3.5以上の者
※高等学校単位の出願数制限はありません

選考方法 提案書(文章と図・絵による)、面接、出願書類(志望理由書、自己アピール用紙、調査書)による総合評価

合格発表 2020年12月4日(金)

※大学入学共通テストは課しません



一般選抜 試験科目は次ページ「一般選抜科目選択・配点表」参照

【前期日程】

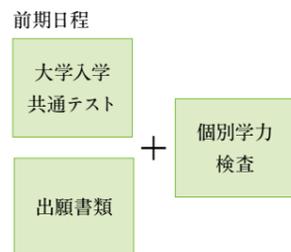
募集定員 前期日程 造形学部100人
(プロダクトデザイン学科14人、視覚デザイン学科51人、美術・工芸学科14人、建築・環境デザイン学科21人)
選択区分(選択A、選択B)別定員設定はありません
上記定員のうち地域優先枠4人(学科不問)

出願期間 2021年1月25日(月) - 2月3日(水)

試験日 2021年2月25日(木)

選考方法 大学入学共通テスト、個別学力検査、出願書類(調査書・自己プレゼンテーション用紙)※の成績を合計して判定
※調査書が発行されない受験生においては自己プレゼンテーション用紙を20点とします

合格発表 2021年3月4日(木)



【中期日程】

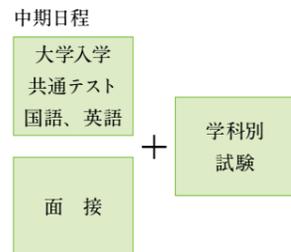
募集定員 中期日程 造形学部30人
(プロダクトデザイン学科4人、視覚デザイン学科17人、美術・工芸学科4人、建築・環境デザイン学科5人)
上記定員のうち地域優先枠2人(学科不問)

出願期間 2021年1月25日(月) - 2月3日(水)

試験日 2021年3月8日(月) 視覚デザイン学科、美術・工芸学科
2021年3月9日(火) プロダクトデザイン学科、建築・環境デザイン学科

選考方法 大学入学共通テスト、個別学力検査の成績を合計して判定

合格発表 2021年3月20日(土)



優先枠について

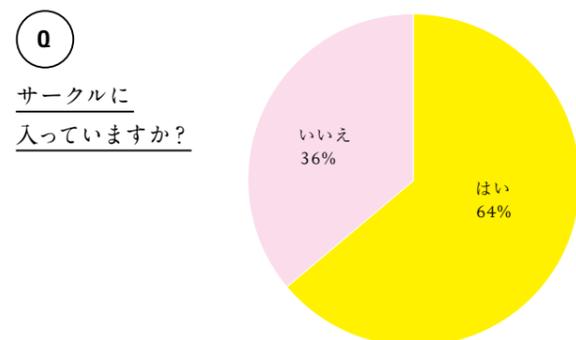
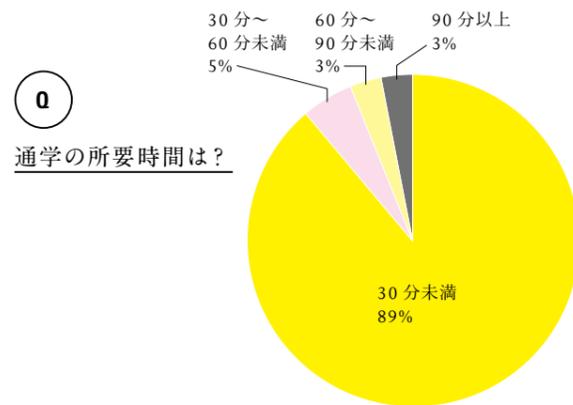
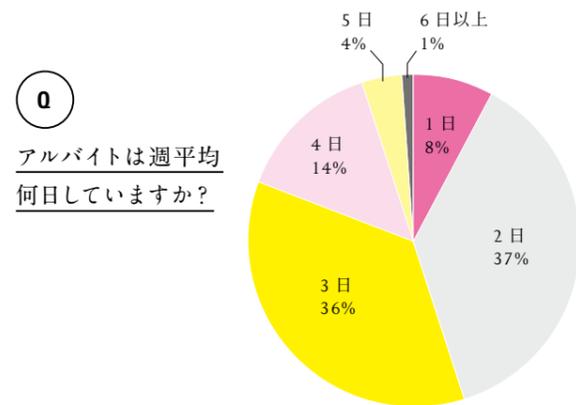
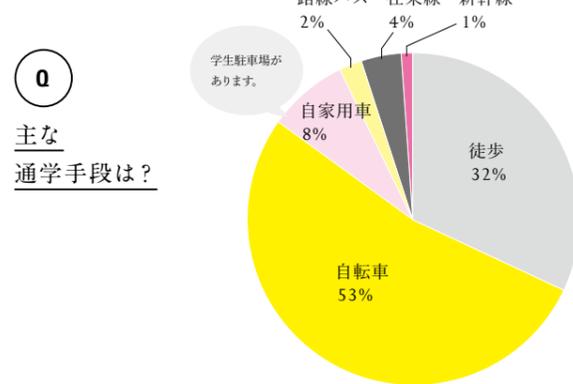
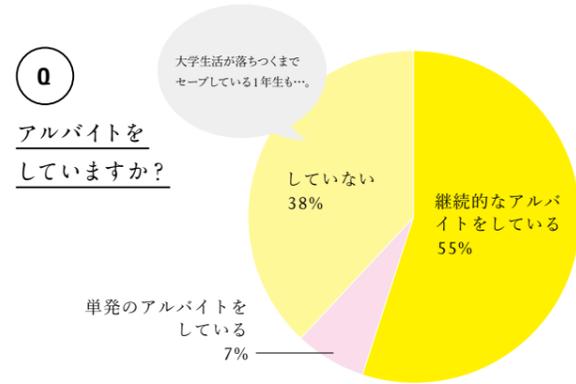
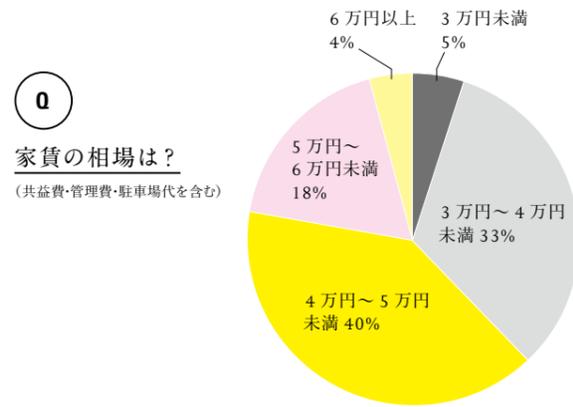
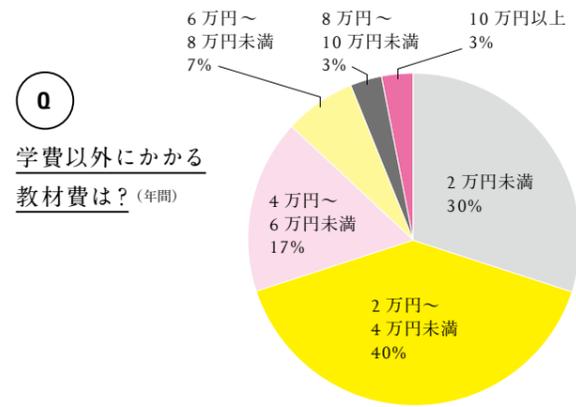
地域優先枠:長岡地域定住自立圏(長岡市、小千谷市、見附市、出雲崎町)内高等学校在籍(卒業)者または長岡地域定住自立圏在住者の優先枠
専門高校優先枠:工業、商業、農業等の専門教育を主とする学科在籍者の優先枠
本学同系統優先枠:デザイン、美術、建築等、本学と同系統の専門教育を行う科、コース在籍者の優先枠(調査書の学科欄で確認できる場合に限る)

一般選抜 科目選択・配点表

日程	大学入学共通テストの利用教科・科目等				個別学力検査		出願書類	合計	
	教科	科目等	配点	得点換算、条件等	科目	配点			
前期日程	選択A	国語	「国語」	出願時に2科目を選択する ただし、 数学からは1科目のみ	100点 (200点満点を100点満点に換算する)	「平面構成」 「鉛筆描写」 から1科目 選択	300点	調査書※ 10点 自己プレゼン テーション用紙 10点	
		外国語	「英語」 リーディング、リスニング 全て	リーディング50点 (100点満点を50点満点に換算する) リスニング50点 (100点満点を50点満点に換算する)					
		数学	「数学Ⅰ・数学A」または 「数学Ⅱ・数学B」どちらか 1科目	1科目 100点 合計 200点					
	選択B	国語	「国語」	必須 1科目 100点 合計 200点	100点 (200点満点を100点満点に換算する)	「提案書」 (文章と図・絵 による)	100点	調査書※ 10点 自己プレゼン テーション用紙 10点	
		外国語	「英語」 リーディング、リスニング 全て		リーディング50点 (100点満点を50点満点に換算する) リスニング50点 (100点満点を50点満点に換算する)				
		地理歴史	「世界史A」「世界史B」* 「日本史A」「日本史B」 「地理A」「地理B」		100点 第1解答科目に限る				
公民		「現代社会」「倫理」「政治・ 経済」「倫理、政治・経済」*	得点上位 2科目を 大学が選 択する 200点						
理科	数学	「数学Ⅰ・数学A」* 「数学Ⅱ・数学B」*	100点 100点	100点 2科目の合計点を1科目分 として扱う					
		「物理基礎」「化学基礎」 「生物基礎」「地学基礎」* 「物理」「化学」「生物」「地学」*	100点 第1解答科目に限る						
中期日程	全学科 共通必須 科目	国語	「国語」	全学科 必須 1科目 100点 合計 200点	100点 (200点満点を100点満点に換算する)	「面接」	200点	—	
		外国語	「英語」 リーディング、リスニング 全て	リーディング50点 (100点満点を50点満点に換算する) リスニング50点 (100点満点を50点満点に換算する)					
	+								
	学科別 試験	学科	大学入学共通テスト		個別学力検査				
		プロダクト デザイン学科	得点上位1科目を 大学が選択する (前期日程 選択Bの科 目表のうち*を付した 枠内の科目に限る)	100点	地理歴史、公民及び基礎を 付さない理科については第 1解答科目に限る 基礎を付した理科は2科目 の合計点を1科目分として 扱う	—	—		
視覚デザイン 学科	—	—	—	—	—				
美術・工芸 学科	—	—	—	「デッサン」 「立体造形」(粘土) から1科目選択	100点				
建築・環境 デザイン学科	数学 「数学Ⅰ・数学A」 「数学Ⅱ・数学B」から 1科目を出願時に選択	100点	100点	—	—				

※調査書が発行されない受験生においては、自己プレゼンテーション用紙を20点とします

学生生活データ (※2018年9月 学生生活実態調査より)



学生団体(部・サークル)については
54ページへ

授業料等 (※2020年度実績)

造形学部

項目	金額	注
入学料(入学時のみ)	282,000円	※長岡市内在住者は141,000円
前期分(4月納付)		
後期分(10月納付)		
年額		
授業料	267,900円	+ 267,900円 = 535,800円
実習料	25,000円	+ 25,000円 = 50,000円
合計		585,800円

※上記の他、学生会費(4,000円)、保護者会費(10,000円)、校友会費(10,000円)を毎年代理で徴収させていただきます。
※視覚デザイン学科はノートパソコン(Mac)の所有が必須となります。推奨モデルおよび特別販売などの詳細は合格者全員にお知らせします。

大学院修士課程

項目	金額	注
入学料(入学時のみ)	282,000円	(長岡造形大学造形学部卒業者は免除) ※長岡市内在住者は141,000円
前期分(4月納付)		
後期分(10月納付)		
年額		
授業料	267,900円	+ 267,900円 = 535,800円
合計		535,800円

大学院博士(後期)課程

項目	金額	注
入学料(入学時のみ)	282,000円	(長岡造形大学大学院修士課程修了者は免除) ※長岡市内在住者は141,000円
前期分(4月納付)		
後期分(10月納付)		
年額		
授業料	267,900円	+ 267,900円 = 535,800円
合計		535,800円

オープンキャンパス

NIDのキャンパスをご覧になったことはありますか？

一歩足を踏み入れた瞬間から、キャンパス全体がデザインの教材であることを感じていただけるはずです。

オープンキャンパスではNIDのことをみなさんに知っていただくために、様々なプログラムをご用意しています。

教職員、学生スタッフがみなさんのご参加をお待ちしています。

2020年 ① 8/22(土) ② 8/23(日) ③ 10/17(土)

※日程を変更する場合がありますので、長岡造形大学ホームページで確認してください

NID Campus

コレクションのように集められた名作家具や、四季折々の表情を見せるランドスケープは学生たちの創作意欲を常に刺激します。



デッサン室
新入生はここから学びをスタートする。主に基礎造形実習で使用。天井を高くすることにより、空間に広がりを持たせ、また壁面に沿って展示用レールも配置されている。



1年生アトリエ
主に基礎造形実習で使用される1年生専用のアトリエ。授業時間以外でも利用でき、1年生同士の情報交換の場としても活用されている。



NID ホール
テニスコートあるいはバスケットボールコート1面が取れる広さを持ち、サークル活動や各種イベントなどで使用される。



彫金工房
彫金やジュエリー制作を行うための作業環境と幅広い機器・工具類を完備。また伝統的な鍍金を行うための金箱装置も備えている。



図書館
デザイン・アート関連図書を中心に蔵書数約76,000冊。また、AVブースも設置。



レストラン
2層吹き抜けで、開放感あふれるレストラン。庭園から東山の景観をスクリーンのように見せる全面ガラス張り壁面が、景色の美しさを一層引き立てる。



ギャラリー
授業作品やサークル等の作品展示空間。普段はテーブルやイス、ピアノが設置され、学生の休憩スペースとしても使用される。



彫刻アトリエ
主に塑造と木彫を専門的に学べる設備と道具が充実。大型作品の制作にも対応できるほか、様々な表現方法に合わせ、柔軟に対応できる空間が用意されている。



捺染工房
布に型版を用いて色糊（糊に染料を加えたもの）で連続模様を染めつける専用の工房。幅1.3m×長さ9mの捺染台2基を完備。



402プロダクトデザインアトリエ
ウェア、バッグ、帽子など、主にファッション関係を学ぶ学生たちの制作の場として利用されている。



ガラス工房
ガラス工芸に必要な宙吹き・キルンワーク・ランプワーク・コールドワーク等の機材を完備。



鍛金・鋳起工房
金属をたたき延ばして成形する「鍛金」の専用工房。80種類以上の当て金や、熱加工のためのガスバーナー等を完備。



撮影スタジオ
背景紙、スカイライト用昇降トン、大型照明機材、コンピュータ (Mac)、プリンタ、デジタル一眼、中判デジタルカメラ、ビデオカメラ等を完備。



映像編集室
コンピュータ (Mac)、アニメーションスタンド、オーディオ機器を配置し、映像作品の制作・編集や映像上映で使用。



鋳金鋳造工房
石膏の型に溶かした金属を流し込んで形をつくる「鋳金」の専用工房。100kg可傾式溶解炉やガス窯、ホイストクレーン等を完備。



建築・環境デザインアトリエ
建築・環境デザイン学科の学生の制作スペース。アトリエ中央の木造螺旋階段は支柱がない構造で、本学卒業生が設計。



NIDの周辺施設



新潟県立近代美術館
緑豊かな千秋が原ふるさとの森に位置する美術館。日本の近代美術の流れを見逃せる作品や19世紀の西洋美術など多くの名品を収蔵。コレクション展の他、幅広いジャンルの企画展を開催しています。



長岡リリックホール
コンサートホールとシアター、10室の練習スタジオを備えた芸術・文化の拠点。地域に根付いた文化活動の「創造の場」「発表の場」として、長岡の特性を生かしたさまざまなイベントが開催されています。



リバーサイド千秋
リバーサイド千秋・アピタ長岡店と120余りの専門店からなる大型ショッピングセンター。長岡市役所のサービスセンターや郵便局など、暮らしに役立つ施設も多数。

世界は今、 「デザイン」を求めています。

皆さんに三つのことをお伝えしたいと思います。

一つめは、本学の学びは多様性に満ちているということです。約8割の学生が新潟県外出身であり、生まれも育ちも個性も異なる学生が、ここ長岡で一堂に会します。また、本学は美術大学や芸術大学のカテゴリに属しながらも「デザイン」に特化した稀有な大学です。プロダクト、視覚、美術・工芸、建築・環境と多彩な教授陣によるいくつかの授業では、異なる分野の教員が合同で指導・評価を行います。個々の教員が異なる視点を持ち、正解は一つとは限らず、多様な解答があることを理解するでしょう。目的や問題に応じて複数のプロセスによる「デザイン」を学ぶことができます。

では「デザイン」とは一体なんなのか。それが二つめに伝えたいことです。

デザインは、本学が学びの柱として位置づける「思考」と「創造」に深く関わります。とりわけ重要なのは、物事を注意深く観察し、社会やモノ・コトを見つめ続けるといった持続力を伴う観察と気づきによる「思考」です。まずは好きなことを続ける熱量をもち続けてください。そして「なぜそれをするのか」「そこに問題はあるのか」「社会に

どう役立つか」という「思考」に踏み込んでください。忍耐強く積み重ねた思考は、実体として表現する「創造」の段階で大きな役割を果たし、表現されるものを何倍も魅力的に輝かせてくれるはずです。

三つめは、失敗を恐れないことです。失敗しても少し我慢してそこに留まり、注意深く課題をみつけ、改善策を考える。そこにこそ本来の「創造する喜び」があります。うまくいかないときこそ考え、実現するために創造する。また失敗しても考える。その先には必ず自信という到達点があります。その繰り返しによって得られるデザイナーとしての力量は、あなたの生涯の原動力となるはずです。

今、世界は経済や気候変動など、様々なことが予測不能な時代です。消費社会が終わり、サステナブル（持続可能）な社会や多くの困難を解決するための考え方が求められています。多くの問題がグローバルに起こるこの世の中で、それらを包括的に、あるいはミニマムに足元から考える。その手法として「デザイン思考」は生き生きと活用されるはずです。時代をより良くするデザイナーとしての第一歩をここで私たちと一緒に始めましょう。

長岡造形大学 学長

馬場 省吾 Baba, Shogo

1957年、埼玉県大宮市生まれ。
東京藝術大学大学院美術研究科修士課程修了。
1994年、長岡造形大学開学と同時に着任。
専門分野は金属工芸 鍛金。



建学の理念

造形を通して

真の人間的豊かさを探求し、

これを社会に還元することのできる

創造力を備えた人材を養成する

沿革

1994年4月	長岡造形大学開学（産業デザイン学科／環境デザイン学科）
1998年4月	長岡造形大学大学院修士課程開設
2001年4月	長岡造形大学大学院博士（後期）課程開設
2005年4月	産業デザイン学科を改組し、視覚デザイン学科を開設。 3学科体制に移行（産業デザイン学科／視覚デザイン学科／環境デザイン学科）
2006年4月	産業デザイン学科を、ものデザイン学科に改称 （ものデザイン学科／視覚デザイン学科／環境デザイン学科）
2007年4月	環境デザイン学科を、建築・環境デザイン学科に改称 （ものデザイン学科／視覚デザイン学科／建築・環境デザイン学科）
2009年4月	ものデザイン学科を改組し、プロダクトデザイン学科、 美術・工芸学科を開設、4学科体制に移行 （プロダクトデザイン学科／視覚デザイン学科／美術・工芸学科／建築・環境デザイン学科）
2013年4月	新潟市にメディアキャンパス開設
2014年4月	公立大学法人へ移行

NID へのアクセス



JR 長岡駅から NID へのアクセス

大手口 2 番バス乗り場から「江陽環状線」または「江陽団地行き」に乗車、約 15 分。「長岡造形大学前」下車、徒歩約 1 分。

長岡インターチェンジから NID へのアクセス

国道 8 号を長岡市内（北）へ向かい、車で約 5 分。蓮潟（はずがた）交差点を左折、次の信号を右折。

長岡駅へのアクセス

- 新潟駅から 上越新幹線で約 20 分
- 新潟空港から 路線バス 新潟駅経由 上越新幹線で約 60 分
(新潟空港から定期便運航都市 札幌、名古屋、大阪、福岡、那覇)
- 東京駅から 上越新幹線で約 90 分

各地からのアクセス方法

- 北海道方面から 空路 新潟空港経由 又は 羽田空港経由
- 東北方面から 東北新幹線 大宮駅経由
- 北陸方面から 北陸新幹線 上越妙高駅経由 (上越妙高駅から長岡駅まで在来線特急で約 60 分)
- 名古屋方面から 東海道新幹線 東京駅経由
- 大阪方面から 東海道新幹線 東京駅経由
- 福岡方面から 空路 新潟空港経由 又は 羽田空港経由

長岡造形大学 入試課 / 〒 940-2088 新潟県長岡市千秋 4 丁目 197 番地
Tel. 0258-21-3331 Fax. 0258-21-3343
E-mail nyushi@nagaoka-id.ac.jp

※本書の図版及び文章の無断転載を禁じます。
© 2020 Nagaoka Institute of Design

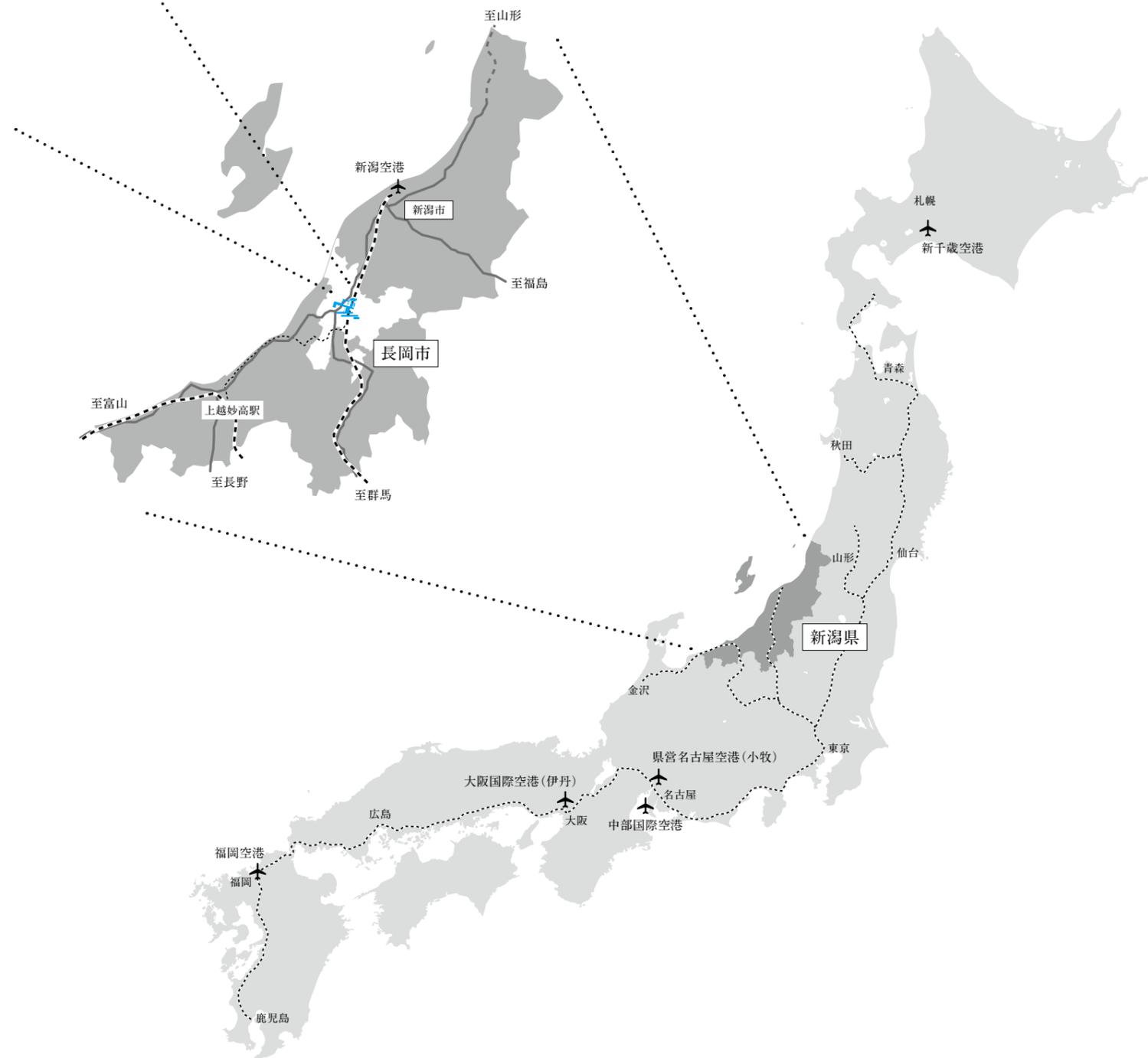
<https://www.nagaoka-id.ac.jp/>



都道府県別学生数

北海道	21	青森県	25	岩手県	27	宮城県	30	秋田県	17	山形県	30
福島県	53	茨城県	39	栃木県	30	群馬県	51	埼玉県	14	千葉県	7
東京都	17	神奈川県	9	新潟県	215	富山県	68	石川県	27	福井県	19
山梨県	15	長野県	59	岐阜県	17	静岡県	50	愛知県	15	三重県	3
滋賀県	3	京都府	4	大阪府	23	兵庫県	13	奈良県	5	和歌山県	6
鳥取県	6	島根県	7	岡山県	3	広島県	10	山口県	6	徳島県	5
香川県	20	愛媛県	12	高知県	3	福岡県	4	佐賀県	4	長崎県	3
熊本県	15	大分県	2	宮崎県	9	鹿児島県	7	沖縄県	3	外国	2

2020 年 4 月 1 日現在





公立大学法人

長岡造形大学

Nagaoka Institute of Design